目　次

イントロダクション P.1

インターネット接続に必要な環境 P.2

SMTP 認証設定とサブミッションポート設定 P.4

OS 別設定方法

Windows 7 の場合 P.5

Windows Vista の場合 P.18

Windows XP の場合 P.26

Windows 2000 の場合 P.41

ブロードバンドマンション
インターネット接続セットアップ手順書

メディアサプライ・インターナショナル株式会社

本マニュアルは、メディアサプライ・インターナショナル（株）が提供する『ブロードバンドマンション』を快適にご利用頂くために必要なパソコンの設定を記してあります。よくお読み頂き、ご活用頂けますよう、お願い致します。

セットアップを行う前に

次項の『インターネット接続に必要な環境』をお読みください

システム使用条件

本システムを利用するには、以下の条件を要します。又、「ブロードバンドマンション　サービス設定案内書（以下「設定案内書」という）」をお手元にご用意ください。

1. **お手持ちのパソコンは LAN でのインターネット接続ができる環境が備わっていますか？**
   お手持ちのパソコンに LAN ポートと、各居室の LAN 用モジュラージャックとパソコンを接続する LAN ケーブルが必要です。次頁の『インターネット接続に必要な環境』をご参考に、お近くのパソコンショップにてお求めください。

2. **動作確認済みの Web ブラウザは以下のようになっています。**
   以下のバージョン以上の Web ブラウザをご利用ください
   ■Internet Explorer4.0 以上
   ■Netscape Navigator3.0 以上
   ■Netscape Communicator4.6 以上

3. **以上の準備ができましたら、LAN ケーブルを接続してください。**
   LAN ケーブルを住戸内のマルチメディアコンセントの LAN 用モジュラージャックとパソコンの LAN ポートを LAN ケーブルで接続してください。

4. **OS につきましては、以下の通りです。**
   本マニュアルは、『Windows 7』、『Windows Vista』、『Windows XP』、『Windows 2000』に関する内容となります。

ご利用頂くにあたって、設定に関するご質問にお答えするブロードバンドマンションヘルプデスクもご用意しておりますので、こちらもご利用ください。

『ブロードバンドマンション』コールセンター

ＴＥＬ: **0120-276-216**　（24時間365日対応）
ＦＡＸ: **03-6435-6212**
E-mail ： **support@bbm-s.jp**

お問い合わせに当たっては、
① ご利用のマンション名・お部屋番号
② お客様のお名前
③ 「設定案内書」の「利用代表者 ID」
をお伝えください。

インターネット接続に必要な環境

ブロードバンドマンションインターネット接続セットアップを行う前に以下のことがらをご確認ください。

① お持ちのパソコンに LAN ポートが備わっていますか？

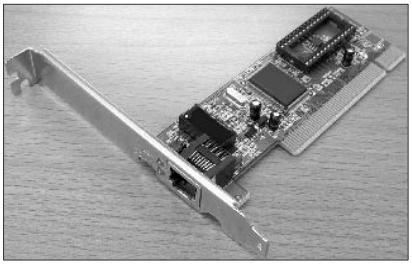
ご注意！ **LANポートはモデムポートとは違います。**

お持ちのパソコンに LAN ポートがない場合は…

お近くのパソコンショップにて、以下の LAN デバイスをご購入いただき、セットアップ（ドライバーインストール）してください。また、セットアップの詳しい方法については、パソコンのマニュアル及び LAN カードに付属のマニュアルをご覧ください。

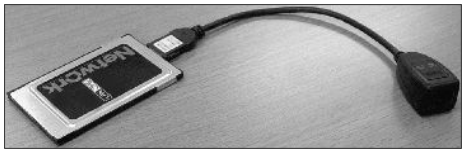
- LAN カード仕様：**『10BASE-T』**または、**『10/100BASE-TX』**
- デスクトップパソコンの場合 ：**『PCI バス対応 LAN カード』**
- ノートパソコンの場合 ：**『PCMCIA Type Ⅱ　対応 LAN カード』**

をパソコンショップでお求めください。



デスクトップパソコン用
PCI バス対応 LAN ボード

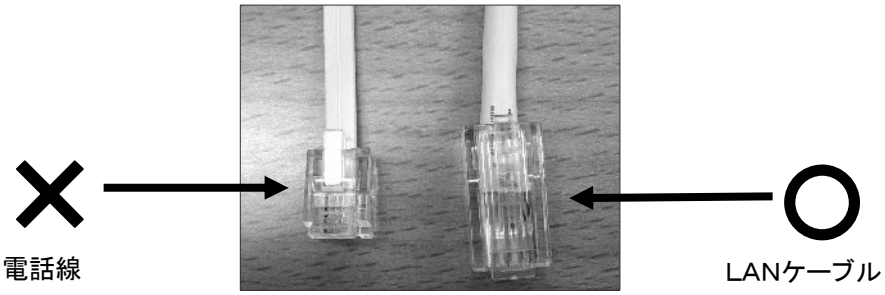
ノートパソコン用
PCMCIA Type Ⅱ　対応 LAN カード



② LAN ストレートケーブルをご用意ください。

ご注意！ **LANケーブルは電話線とは違います。**
またLANクロスケーブルはご使用になれません。

ご注意！ **VDSL対応のマンションにてインターネットをご利用される方に、LANストレートケーブルをご用意する必要はございません。**



LANケーブルをLAN用モジュラージャックに接続してください。

ご注意！ 電話用のモジュラージャックでは本サービスをご使用になれません。

ウィルス駆除対策へのご協力のお願い

このところ、ウィルスに感染したパソコンが発信する過度の通信信号により、マンション全体の通信環境が極度に不安定になる障害が頻繁に報告されております。
弊社では、通信状態の監視を強化し、以下にあげる方法などで、ウィルスに感染したパソコンの特定を図る努力を日夜続けております。

◇ 遠隔システムによるマンションの通信状況の調査。
　＊ 機械的な検知システムでお客様の通信内容の把握ではございません。
　＊ 緊急を要する場合は、マンション全体の通信を確保するために、一時的な通信の遮断措置を取らせて頂く場合もあります。

マンション全体の通信負荷状態を改善するためには、お客様お一人お一人が、感染したパソコンからウィルスを駆除する、ウィルスに感染しないように防御する、などの対策をとっていただくことが不可欠です。
お客様各ご家庭でも、ご所要のパソコンなどのウィルス対策を講じていただきますよう、強くお願い申し上げる次第でございます。
ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

ウィルスから大切なパソコンを守るには･･･

1. パソコンに搭載されているプログラムを更新し、常に最新の状態を維持することが大切です。
2. 市販のウィルス対策プログラムを必ずお使いのパソコンにインストールするようにしましょう。

下記の URL を参考にご確認ください。

- **マイクロソフト社によるパソコンのセキュリティ手順案内**
  http://www.microsoft.com/japan/security/default.msxp
- **シマンテック社によるパソコンのセキュリティ手順案内**
  http://www.symantec.com/region/jp/securitycheck/index.html
- **コンピューターウィルス対策リンク集**
  http://www.tugawa.com/pc/virus.html

■ SMTP 認証設定とサブミッションポート設定

Submission ポートとは.
現在 Port25 に変わり、メール投稿は投稿専用のポートを使用する様標準化が進んでおり、Submission ポートと呼ばれる Port 587 の使用を備えるサービス提供者が増えています。

当社のメールサーバは、Port 587 におけるメール送信の対応が完了致しております。
ご利用のメールソフトがポート番号の変更が可能な場合は、直ちにご利用頂くことが可能です。
なお Port 587 のご利用時には、SMTP 認証が必須です。また、Port 25 同様 STARTTLS に対応しています。

Outbound　Port25　Blocking；ご利用 ISP にて提供されるメールサーバ以外のメールサーバ(弊社メールサーバ等)を用いて送信(Outbound)する通信(Port25)を遮断(Blocking)　します。
Outbound　Port25　Blocking　が適用される背景には、ウイルス感染したパソコン等(ゾンビクラスタ)より発生する大量の迷惑メール送信・個人情報流出等を防ぐ目的があります。

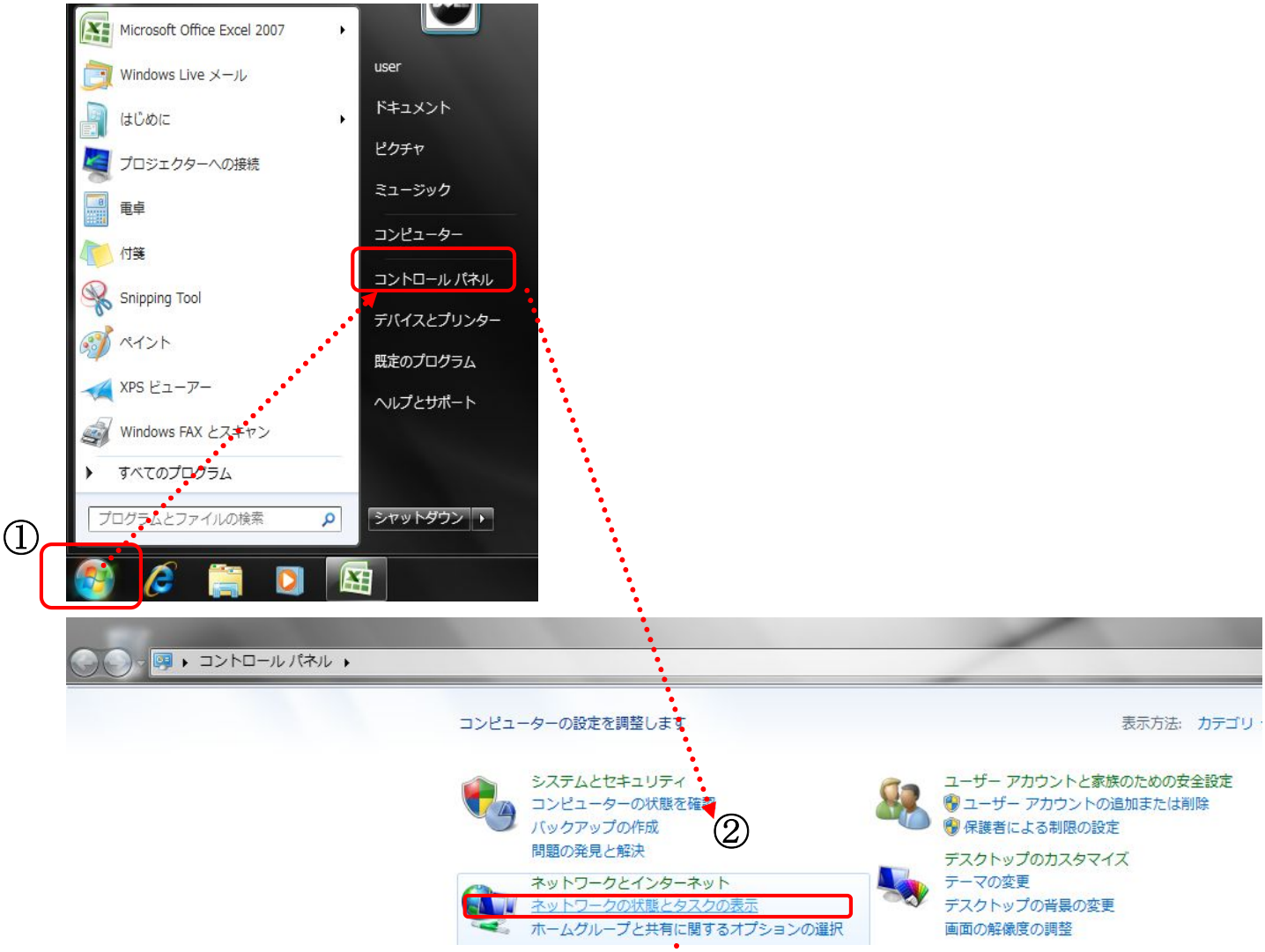
設定に関しましては、各 OS 別設定方法をご確認下さい。

Windows 7 ネットワーク 設定マニュアル

Windows 7 をご利用のお客様へ
通常はＬＡＮケーブルを壁のＬＡＮジャックへ差し込んでパソコンを起動していただければ、インターネットをご利用いただけます。
インターネットに接続できない場合は、下記をご確認下さい。

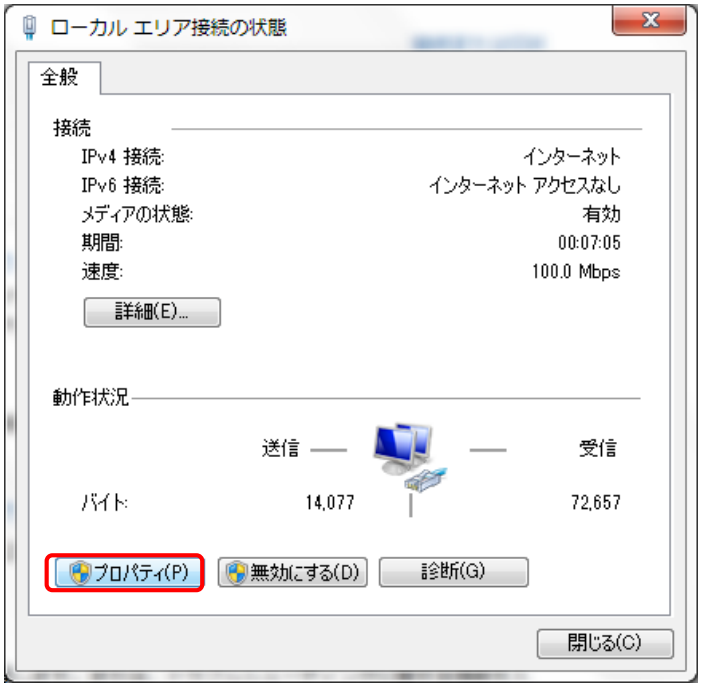
１．ネットワークの設定

［スタート］→［コントロールパネル］→［ネットワークとインターネット］→［ネットワークの状態とタスクの表示］→［ローカルエリア接続］の順に選択してください。



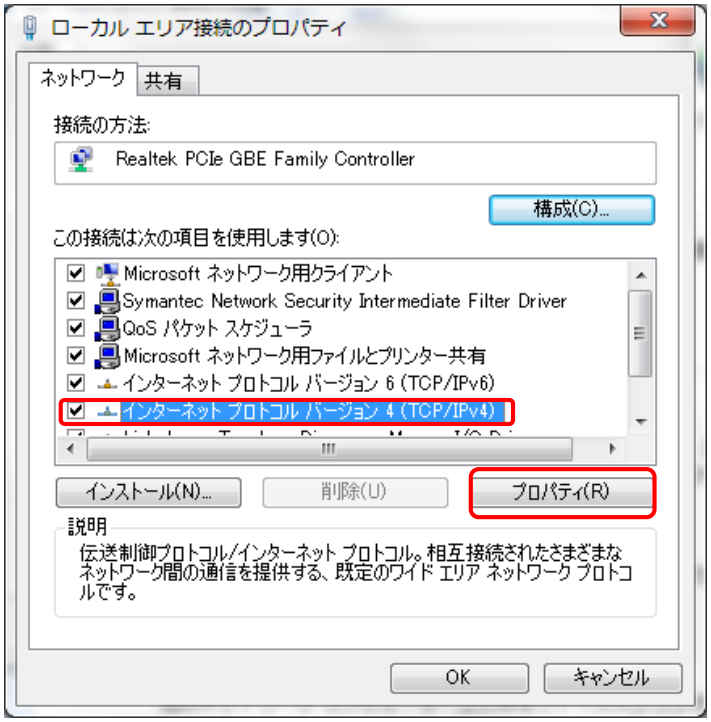
ローカルエリア接続をクリックします。

ローカルエリア接続の状態が開きます。
プロパティをクリックして下さい。



④

インターネットプロトコル バージョン４(ＴＣＰ／ＩＰｖ４)を選択し、右下のプロパティをクリックします。



⑤

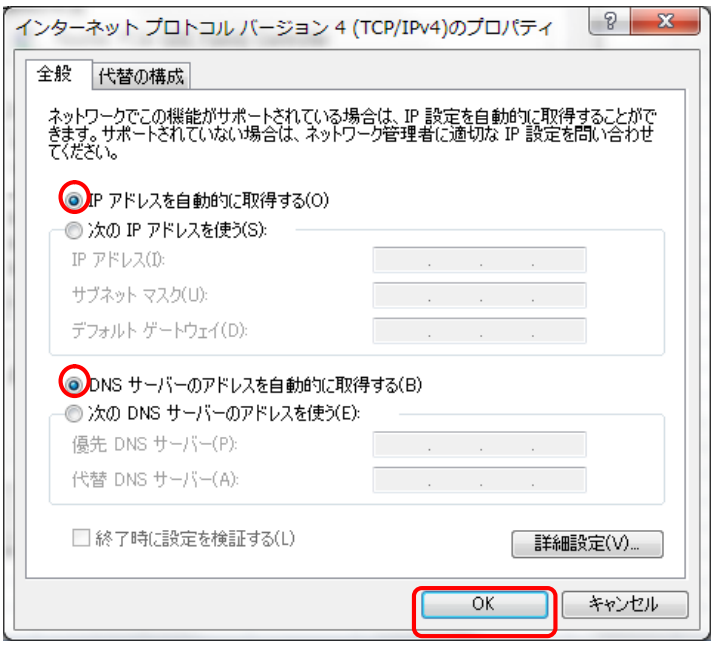
「サービス設定案内書」に[割振りＩＰアドレス]欄がないお客様（殆どのお客様はこちらに該当します）。

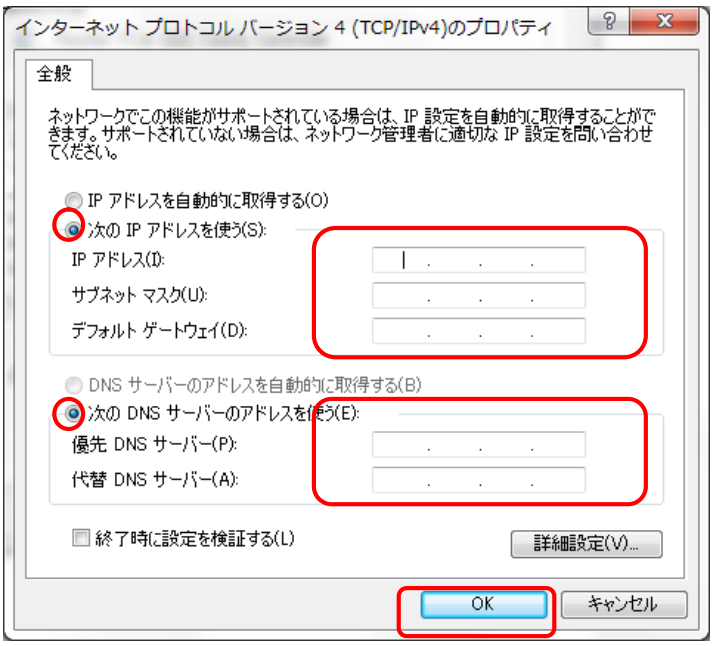
【ＩＰアドレスを自動的に取得する】にチェックを入れ、【ＤＮＳサーバーのアドレスを自動的に取得する】にチェックを入れます。

「サービス設定案内書」に［割振りＩＰアドレス］欄があり、数値が入っているお客様。

設定資料に“割振りＩＰアドレス”が記載されているお客様は【次の IP アドレスを使う】にチェックを入れ、設定案内書のそれぞれの IP アドレス数値を入力して下さいさい。

⑥



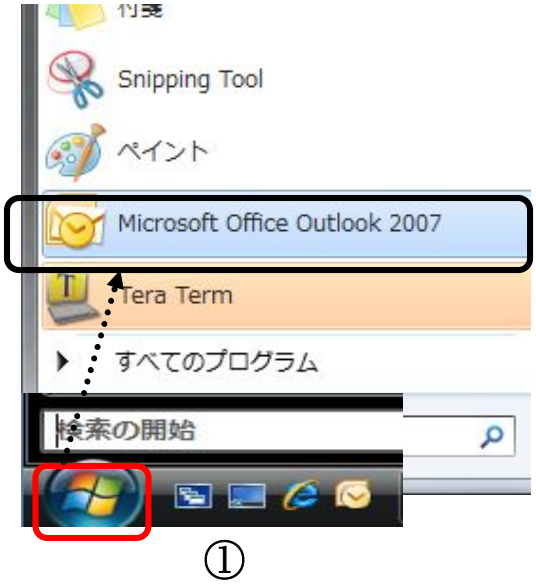


Ok をクリックします。
以上でインターネットの設定は完了です。

Office Outlook メール 設定マニュアル

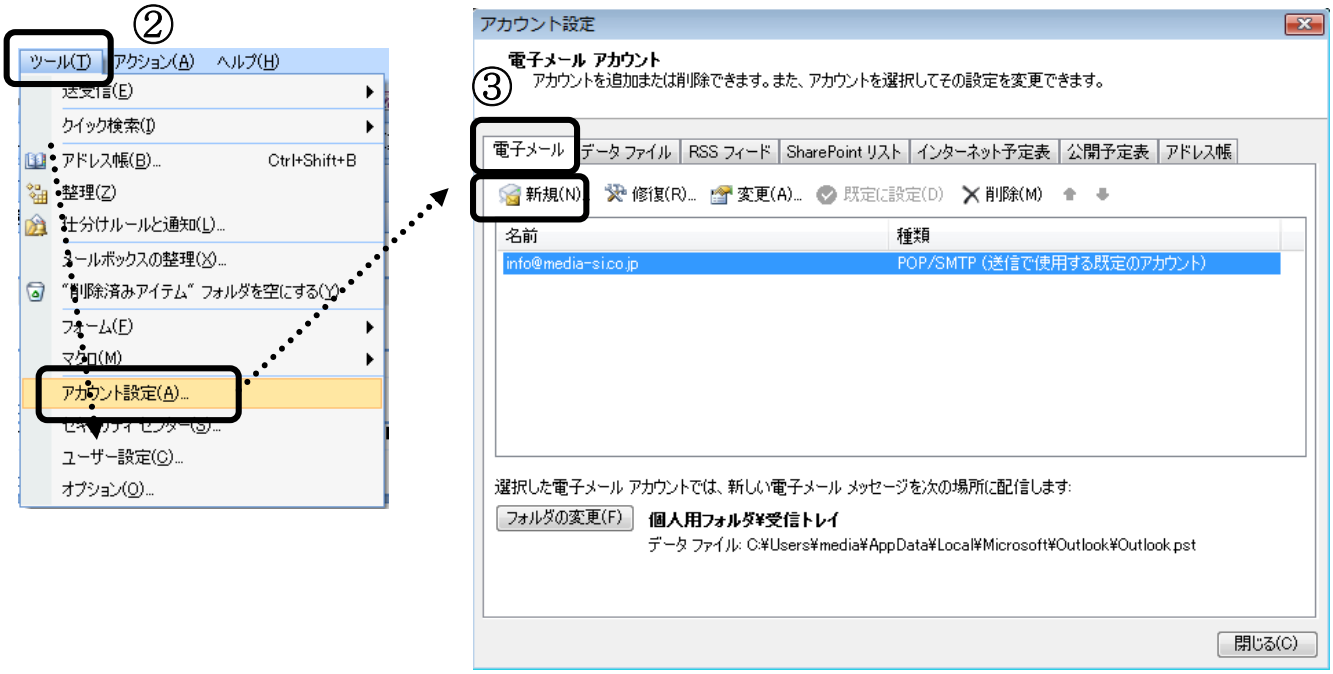
メールの設定（OfficeOutlook）

［スタート］→［OfficeOutlook］を起動してください。
設定ウィザードの内容に従って設定をしてください。

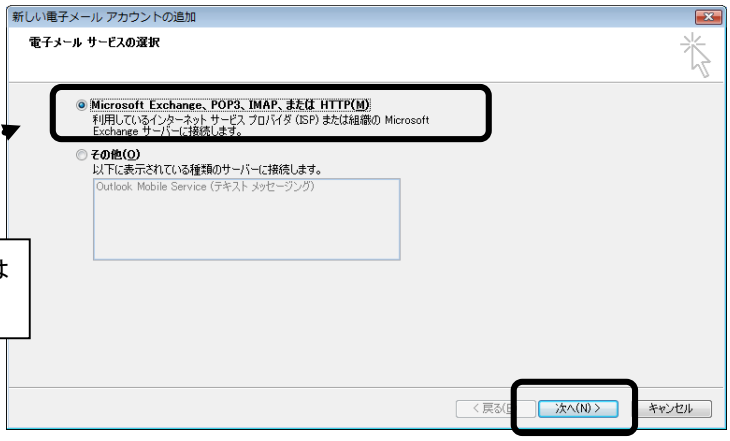


◇ 設定ウィザードが起動しない場合は ◇

Office Outlook の［ツール］メニューから［アカウント設定］を選択してください。［電子メール］タブの［新規］で、ウィザードが起動します。

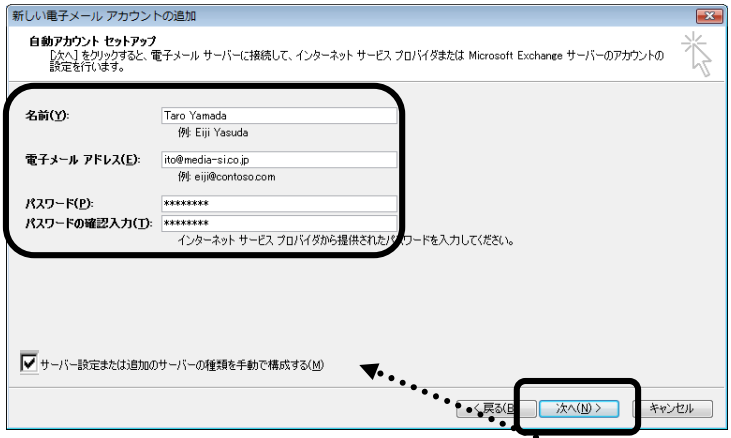


④



［Microsoft Exchange、POP3、IMAP、または HTTP(M)］を選択し、［次へ］をクリックします

⑤



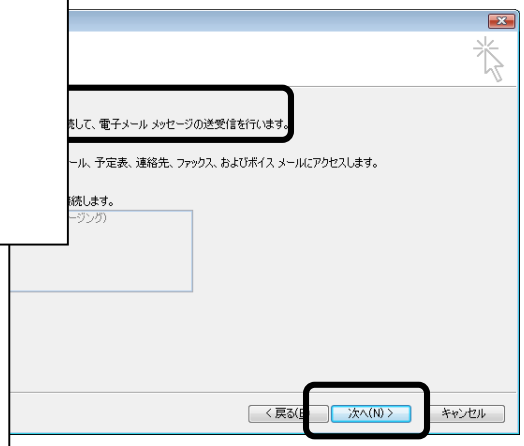
★ 電子メールアドレス申請後に、当社からお送りする「サービス設定案内書（以下、「設定案内書」）」に従って、同書記載の電子メールアドレス・アカウント・パスワードなどの設定をしてください

［名前］は任意のもので結構です
「Taro Yamada」など分かりやすいものを入力してください
送信先に表示される名前になります

入力し、
類を手
］をク

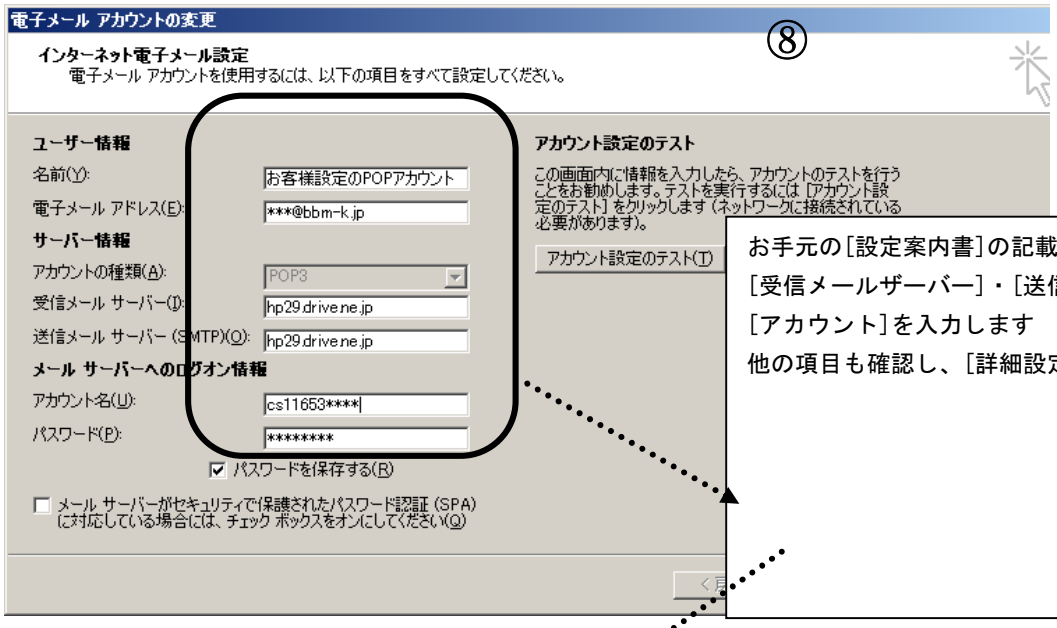
⑥

［次へ］をクリックします



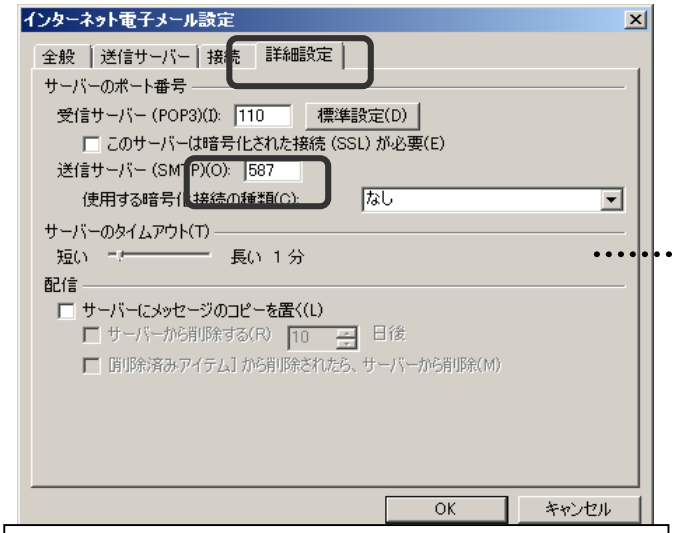
［インターネット電子メール］を選択し、［次へ］をクリックします

⑧



お手元の[設定案内書]の記載に従い
[受信メールザーバー]・[送信メールサーバー（SMTP）]・[アカウント]を入力します
他の項目も確認し、[詳細設定]ボタンをクリックします

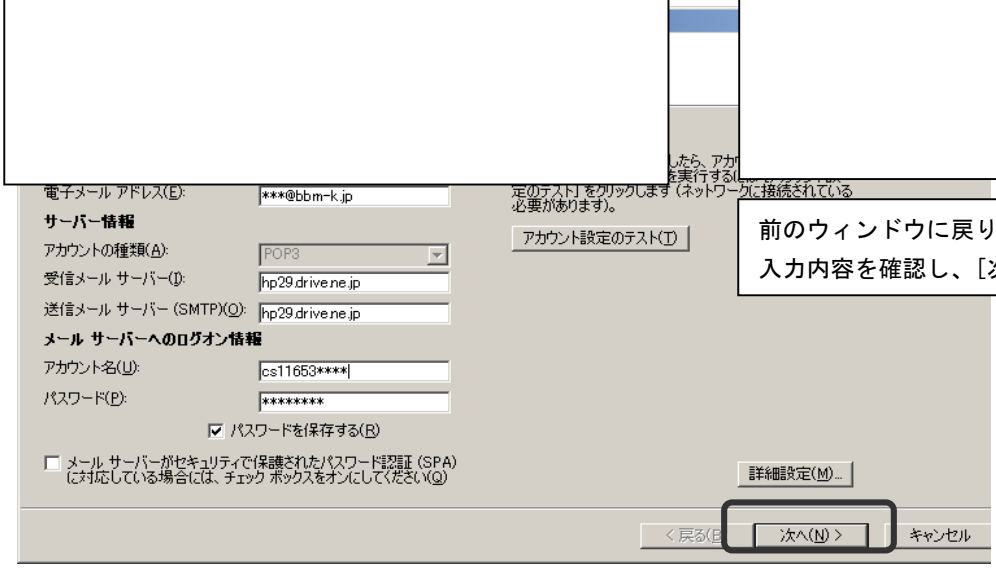
⑨



⑩

[詳細設定]タブをクリックし，[送信サーバー（SMTP）(0)]に“５８７”を入れます。

[送信サーバー]タブをクリックし[送信サーバー（SMTP）は認証が必要]にチェックを入れ、[OK]ボタンをクリックします



前のウィンドウに戻ります
入力内容を確認し、[次へ]ボタンで[完了]になります

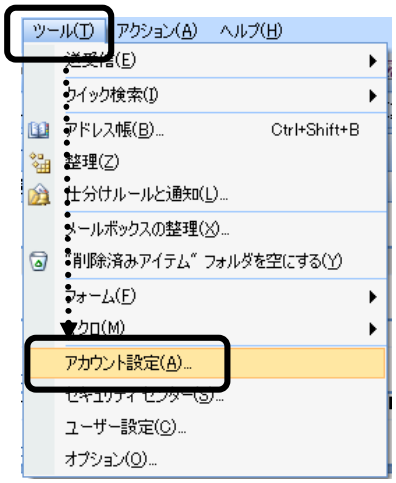
⑫

［完了］をクリックします

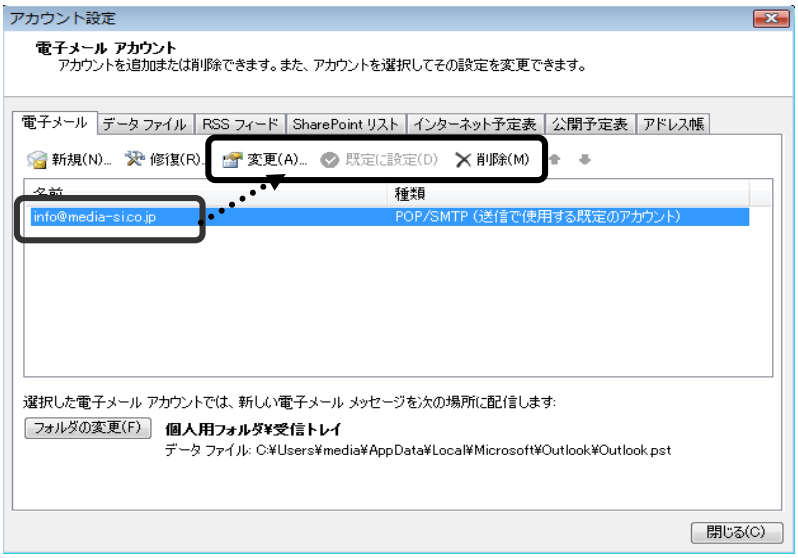
以上でメールの設定は終了です。

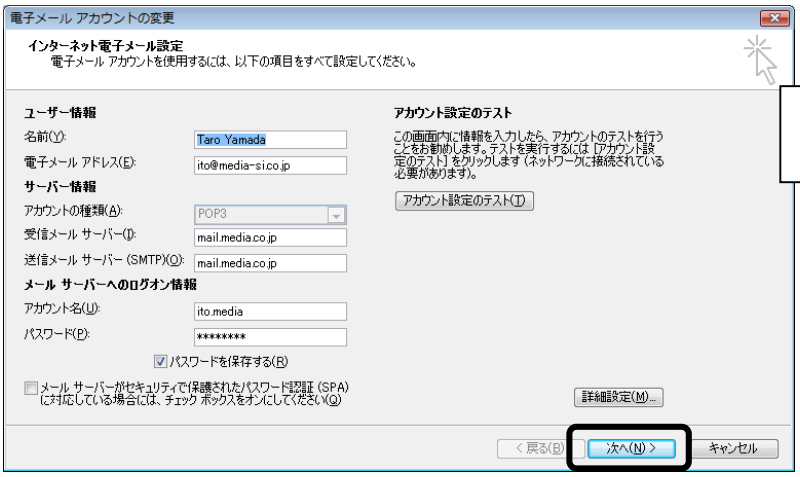
◇ 既存のメールアカウントの「確認」「変更」「削除」などは ◇

［ツール］メニュー→［アカウント設定］の［アカウントの設定］ウィンドウから、対象のアカウントを選択します。



削除　　削除するアカウントを選択し［削除］ボタンをクリックします。
確認・変更　　対象のアカウントを選択し［変更］ボタンをクリックします。



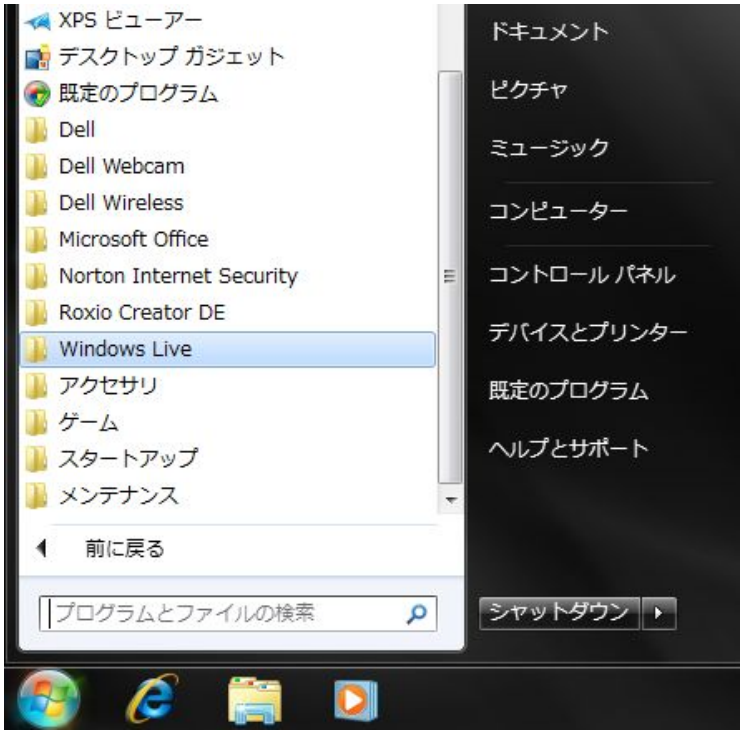


確認・変更の場合、内容を確認・変更し［次へ］ボタンで終了になります

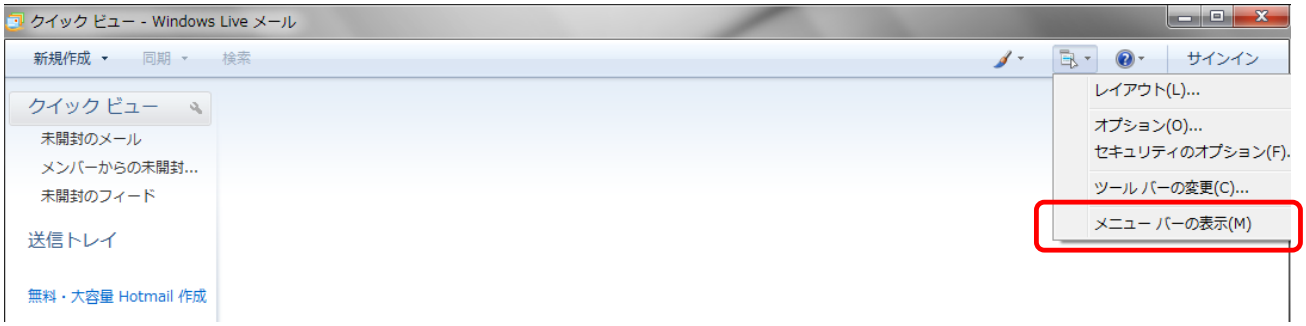
Windows Live メール 設定マニュアル

メールの設定

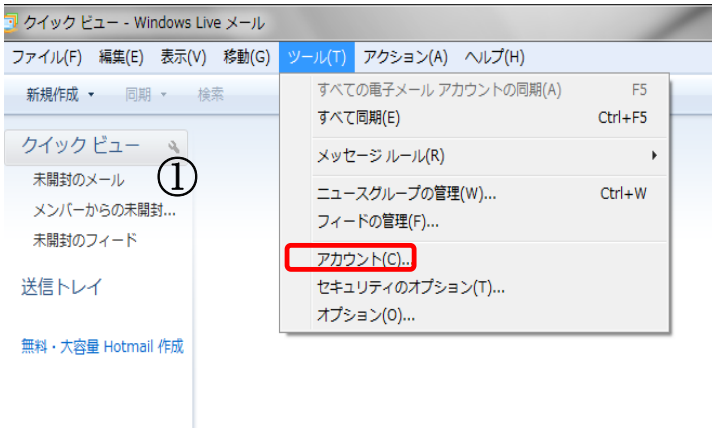
［スタート］→［Windows Live］→［Windows Live ﾒｰﾙ］を起動し、画面を表示させます。



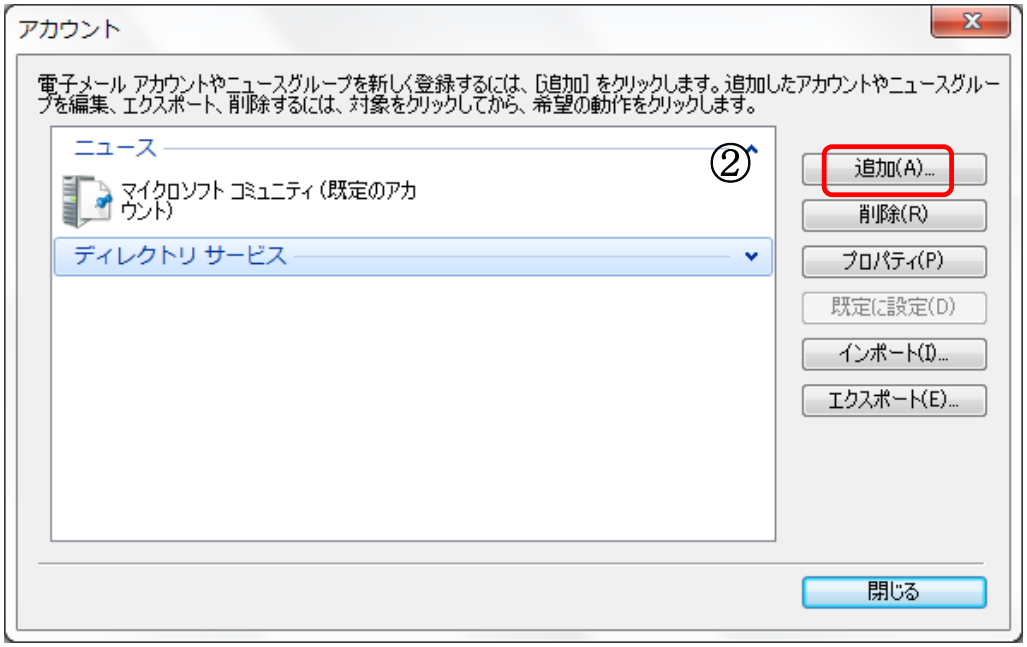
上部の［メニューボタン］をクリックし、［メニューバーの表示(M)］を選択します。
メニューバーが表示されている場合は、省略して、次へ進んでください。



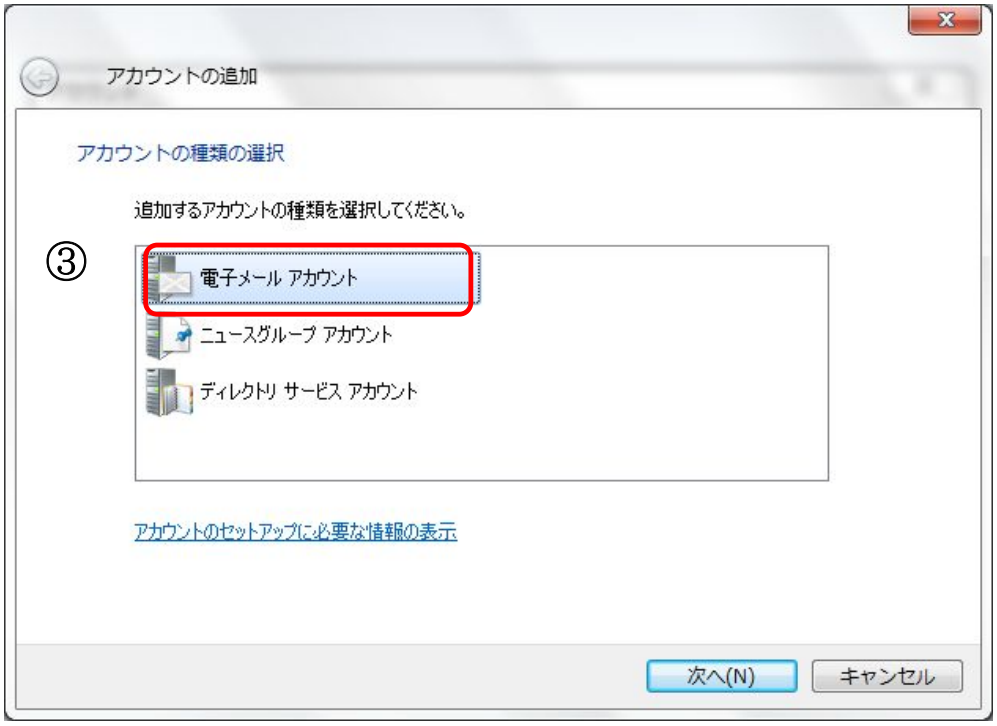
メニューバーの［ツール(M)］から［アカウント(C)］を選択します。



アカウントの追加の画面が表示されます。右側の[追加（A）]をクリックします。



[アカウントの追加]の画面が表示されます。
[電子メールアカウント]を選択して、[次へ(N)]をクリックします。



表示された、[電子メールアカウントを追加する]の画面で、設定案内書に従い入力します。

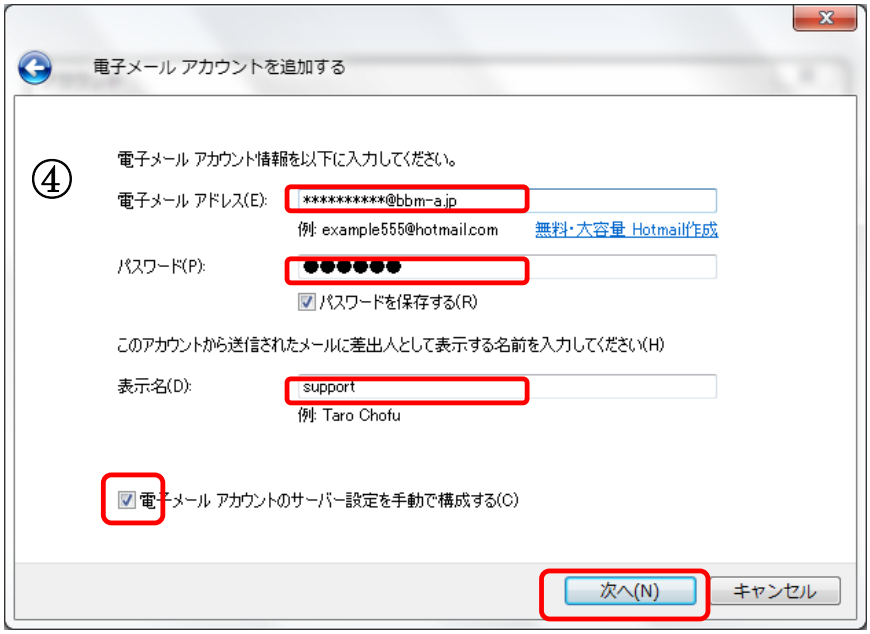
■電子メールアドレス(E):設定案内書の電子メールアドレス

■パスワード(P)：設定案内書の電子メールパスワード

■表示名(D)：任意で結構です。

■　一番下の電子メールアカウントのサーバー設定を手動で構成する(C)にチェックを入れます。

[次へ（N)）]をクリックします。



電子サーバー情報についての画面が表示されます。設定案内書に従い入力していきます。

■　受信メールサーバーの種類(M)：ＰＯＰ３

■　受信サーバー(I)：設定案内書の受信メール(ＰＯＰ３)サーバー名を入力します。
　ポート(P)：１１０を入力します。

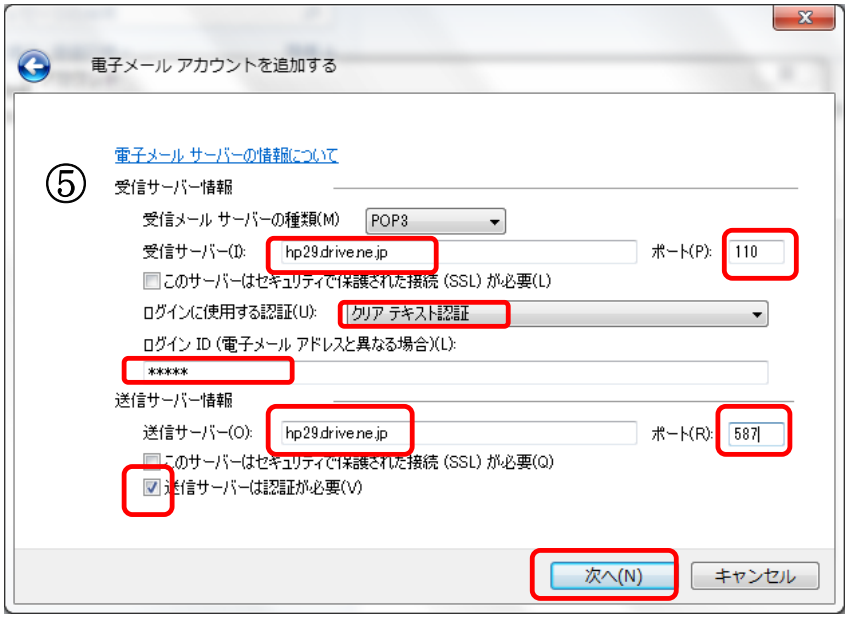
■　ログインに使用する認証(U)：【クリアテキスト認証】を選択します。

■　ログインＩＤ（電子メールアドレスと異なる場合ＸＬ)：**設定案内書のアカウントの値**を入力します。

■　送信サーバー(0)：設定資料の受信メール(ＳＭＴＰ)サーバー名を入力します。
　ポート(R)：５８７を入力します。

■　送信サーバーは認証が必要（Ｖ）にチェックを入れて下さい。

入力が完了しましたら、[次へ(N)]をクリックして下さい。

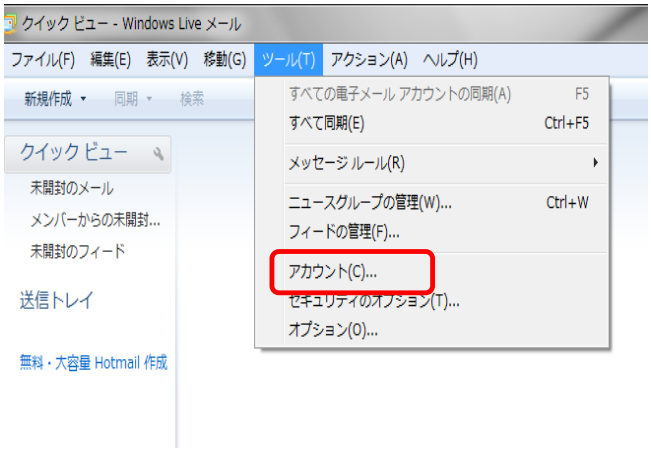


次の画面で　完了（F）をクリックして終了です。

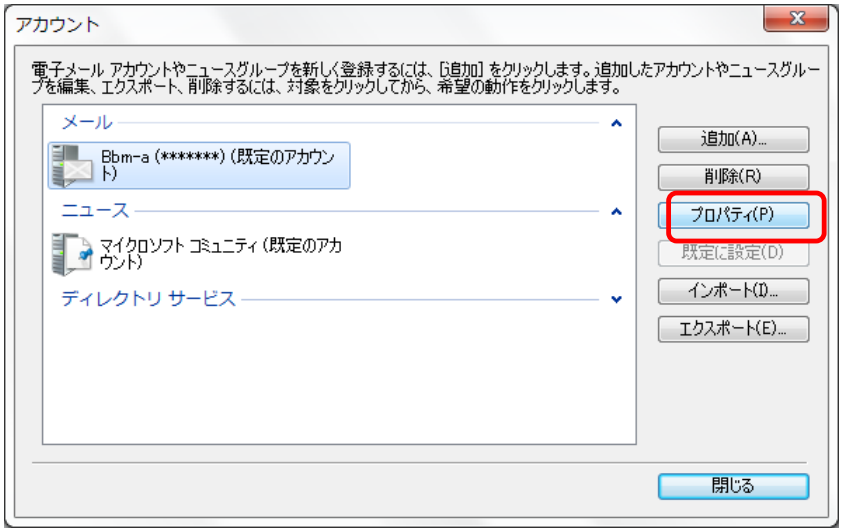
メールアドレス設定変更

ポート番号やＳＭＴＰ認証を変更する場合の方法です。

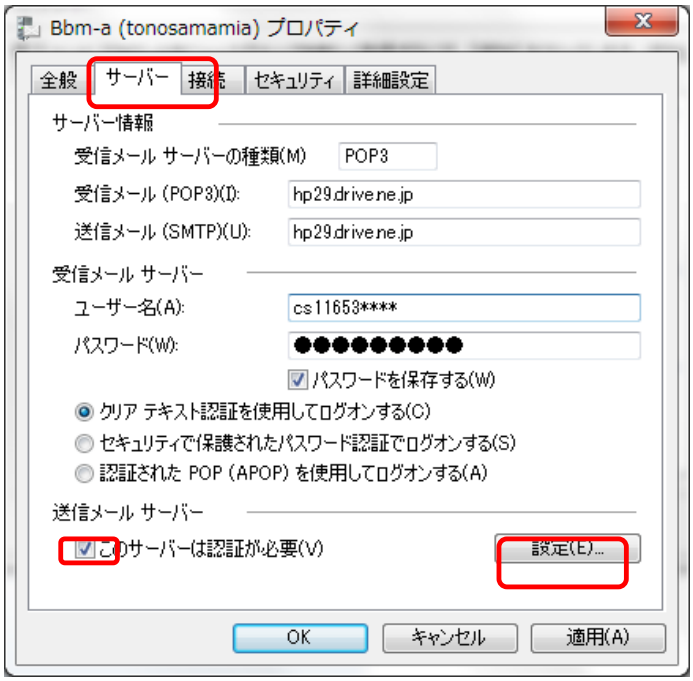
メニューバーの[ツール(M)]から[アカウント(C)]を選択します。



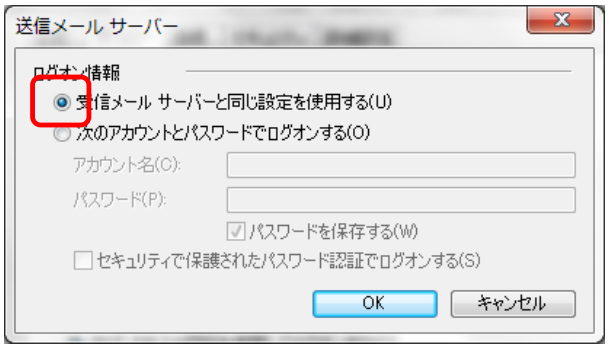
アカウントの画面が開きますので、メールの下の該当のメールアカウントを選択し、右側のプロパティを選択します。



プロパティ画面が開きますので、サーバーのタブをクリックし、
このサーバーは認証が必要（V）にチェックを入れ、右側の設定（E）をクリックします。

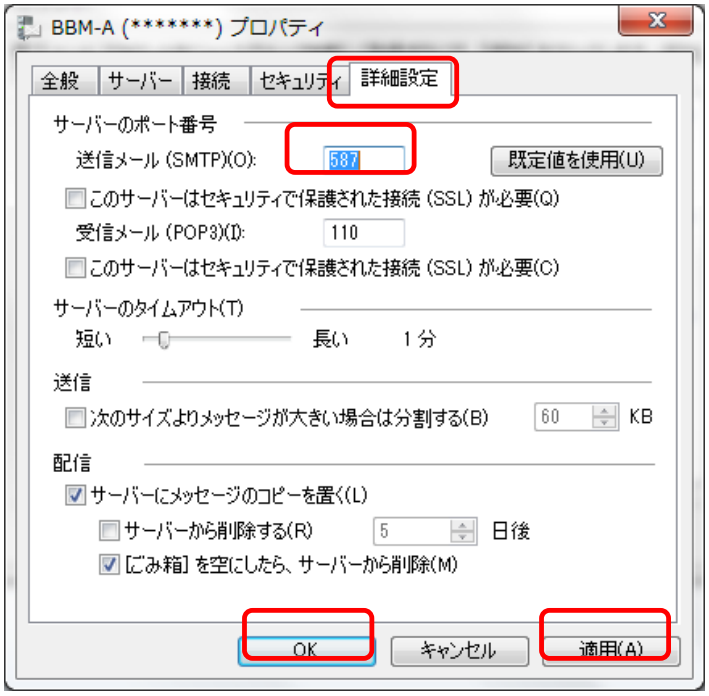


送信メールサーバーが開きます。



受信メールサーバーと同じ設定を使用する（U）にチェックが入っているかどうか確認し、ＯＫをクリックして下さい。

詳細設定のタブをクリックします。
送信メール(SMTP)（O）に[587]と入力してください。

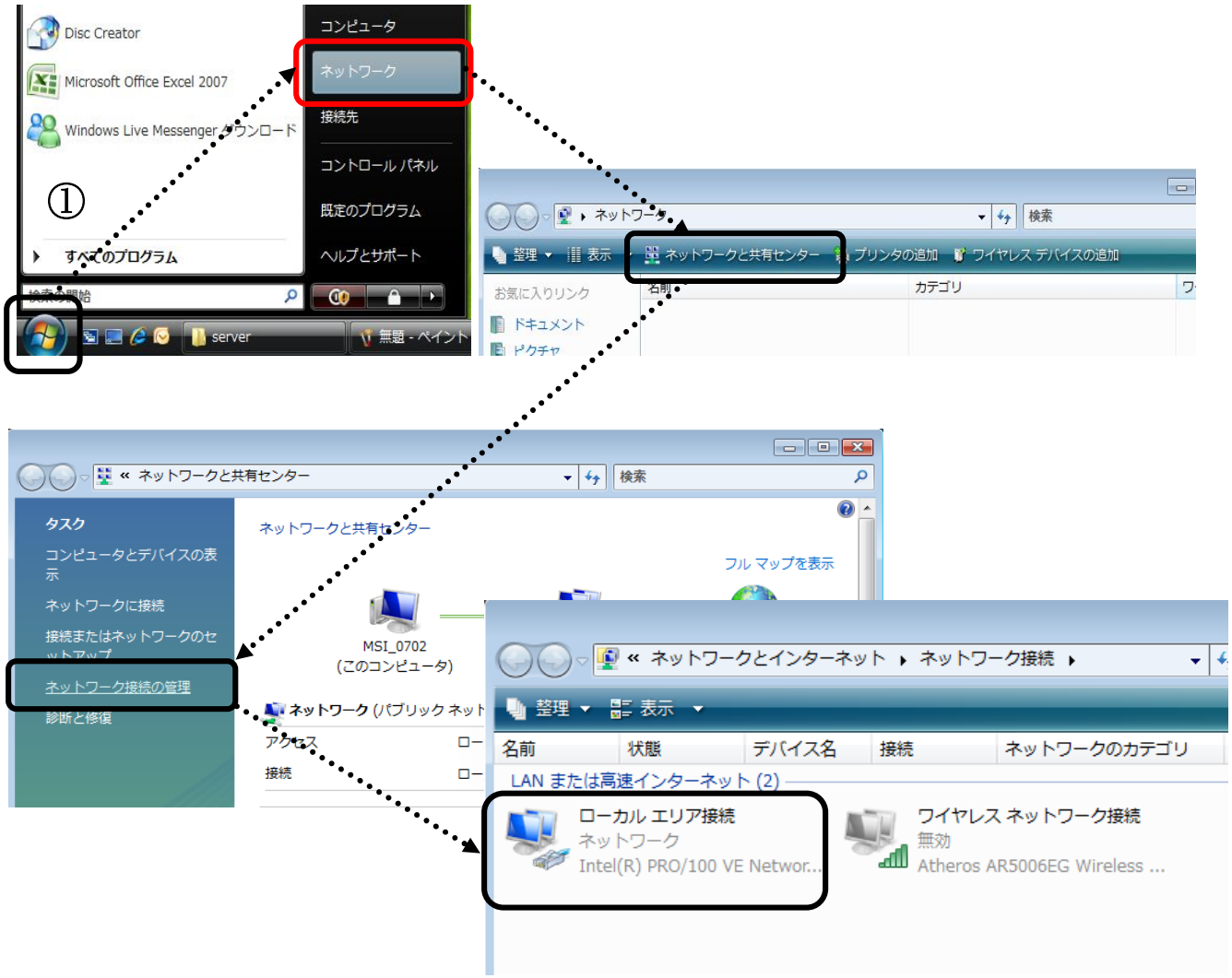


変更が終わりましたら、適用（A）→ＯＫをクリックし、プロパティを閉じ、設定変更を完了させてください。

Windows Vista の場合

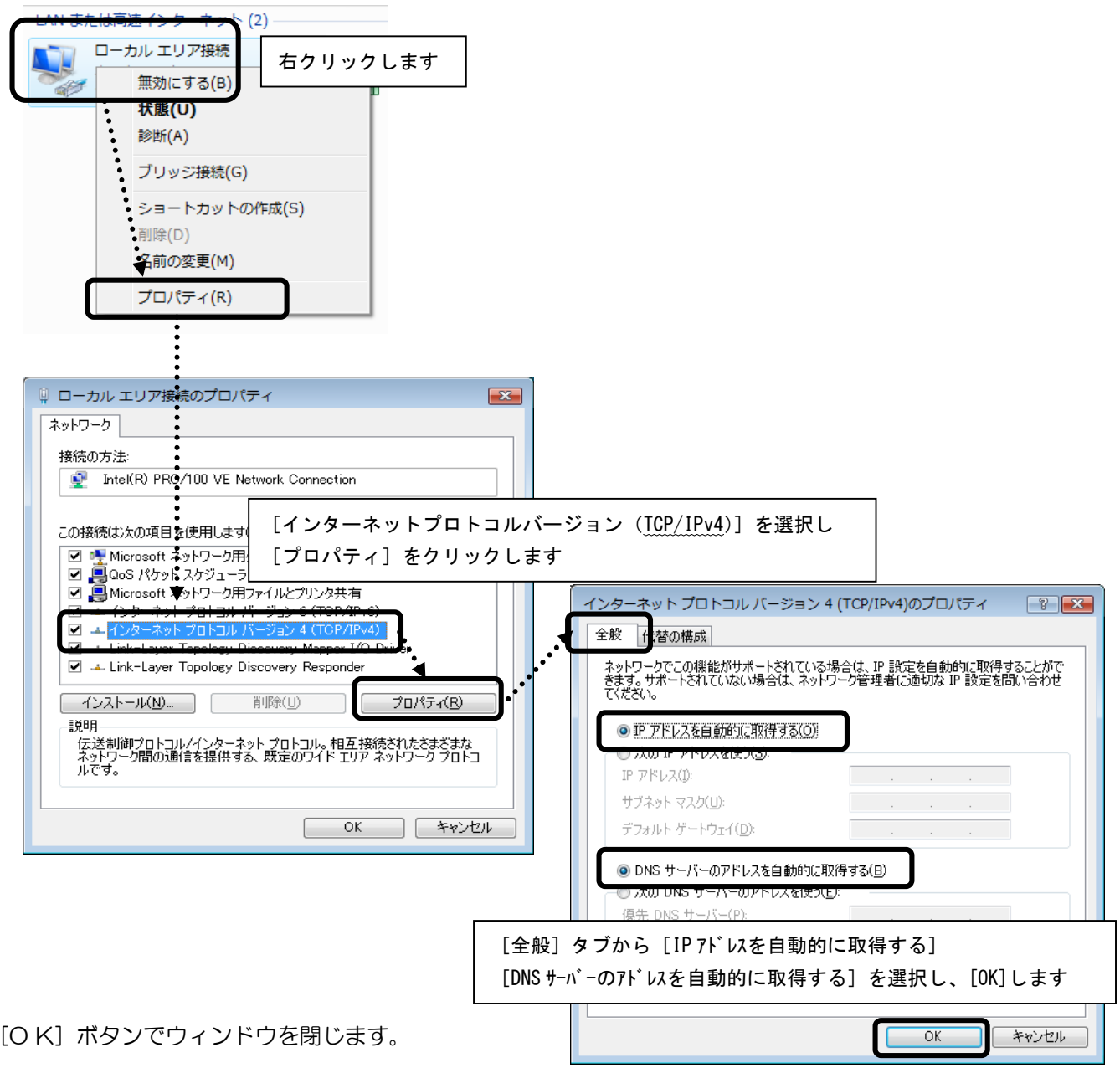
1．ネットワークの設定

［スタート］→［ネットワーク］→［ネットワークと共有センター］→
［ネットワーク接続の管理］→［ローカルエリア接続］→［プロパティ］
の順に選択してください。



［ローカルエリア接続］のアイコンを右クリックし、［プロパティ］を選択します。

②



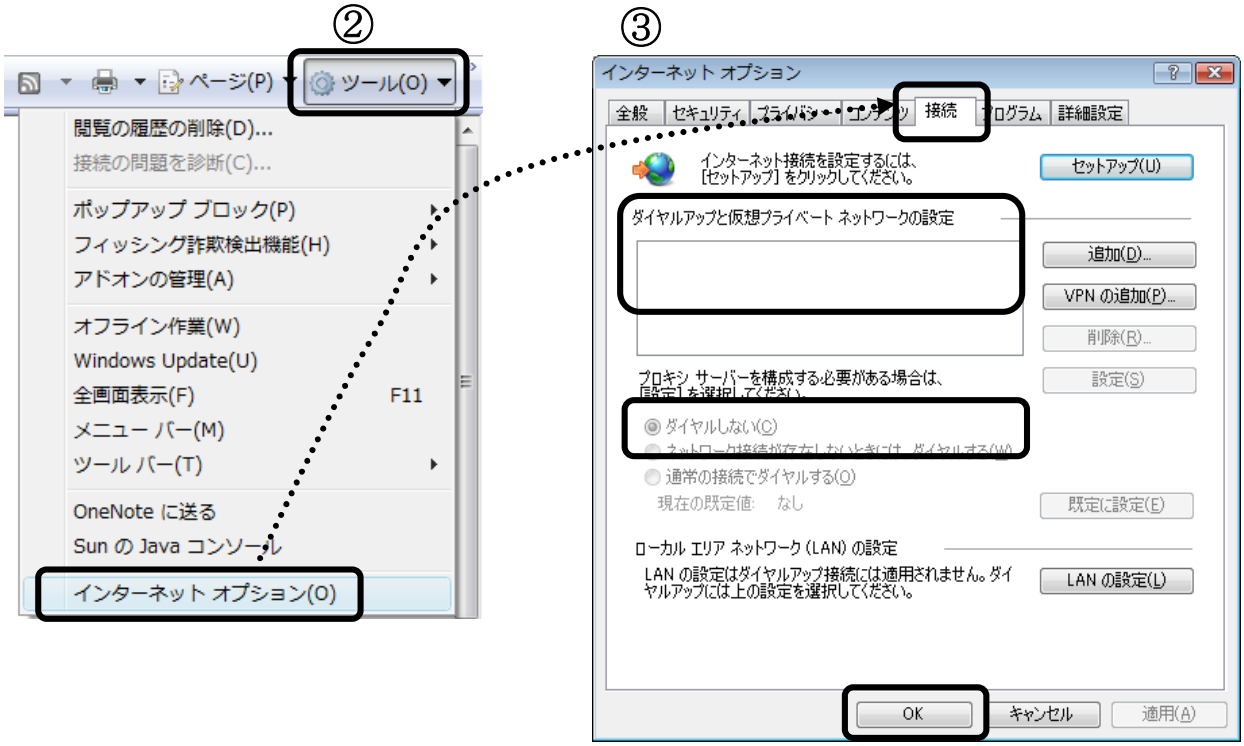
［ＯＫ］ボタンでウィンドウを閉じます。

以上でネットワークの設定は終了です。

2．ブラウザの設定（Internet Explorer7.0）

［スタート］→［インターネット］の順に選択してください。［Internet Explorer］が起動します。

ツールバー右の［ツール］ボタンから［インターネットオプション］を選択し、［接続］タブをクリックします。



［ダイアルアップと仮想プライベートネットワークの設定］が空白であることを確認してください。
［ダイアルしない］がグレーアウト（灰色）で選択されていることを確認してください。

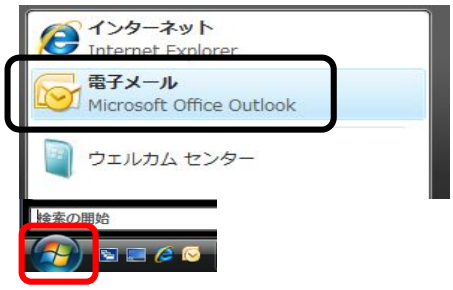
［ＯＫ］ボタンでウィンドウを閉じてください。

以上でブラウザの設定は終了です。

3．メールの設定（OfficeOutlook）

［スタート］→［電子メール］の順に選択してください。［OfficeOutlook］が起動します。
設定ウィザードの内容に従って設定をしてください。

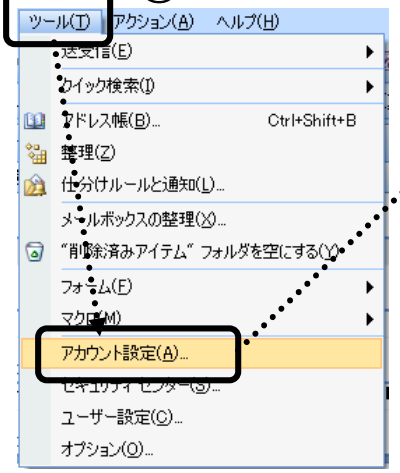
①



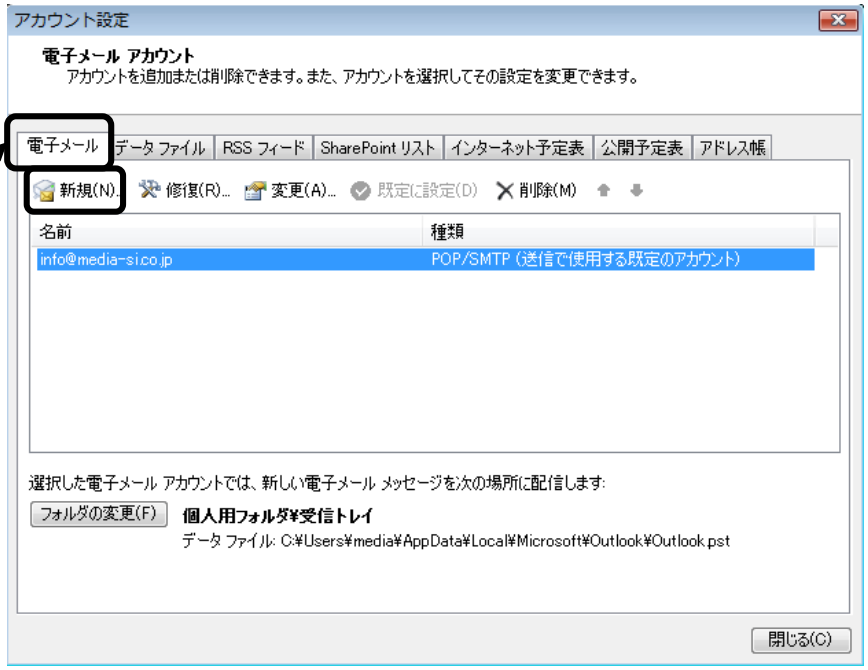
◇ 設定ウィザードが起動しない場合は ◇

Office Outlook の［ツール］メニューから［アカウント設定］を選択してください。［電子メール］タブの［新規］で、ウィザードが起動します。

②

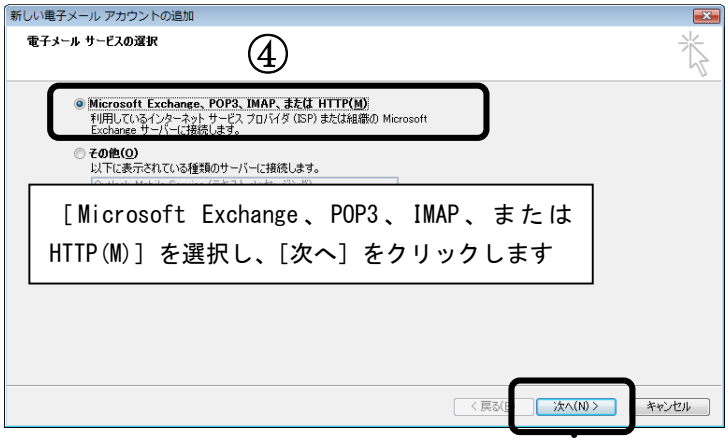


③



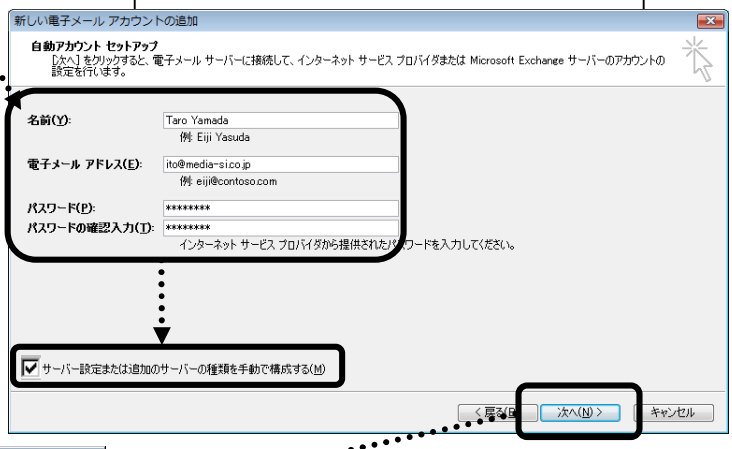
以下の設定ウィザードのウィンドウ手順により、メールアドレスなど、内容を入力してください。

★ 電子メールアドレス申請後に、当社からお送りする「サービス設定案内書（以下、「設定案内書」）」に従って、同書記載の電子メールアドレス・アカウント・パスワードなどの設定をしてください。

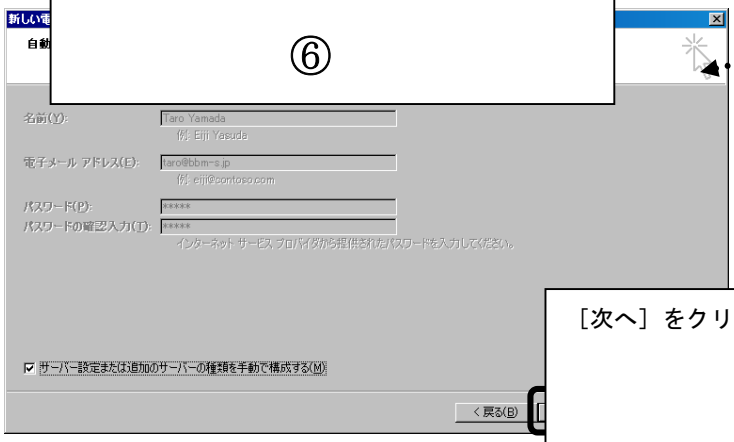


［Microsoft Exchange、POP3、IMAP、または HTTP(M)］を選択し、［次へ］をクリックします

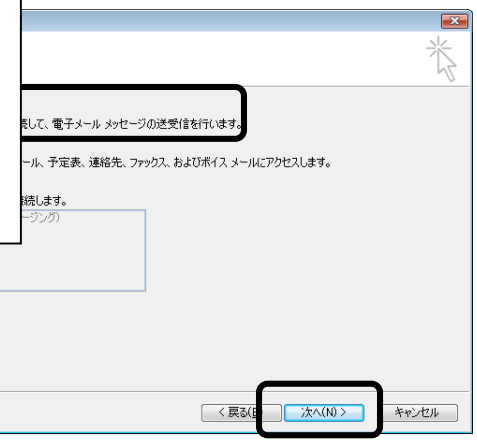
［名前］は任意のもので結構です
「Taro Yamada」など分かりやすいものを入力してください
送信先に表示される名前になります



［電子メールアドレス］［パスワード］を入力し、［サーバー設定または追加のサーバーの種類を手動で構成する］にチェックを入れて［次へ］をクリックします



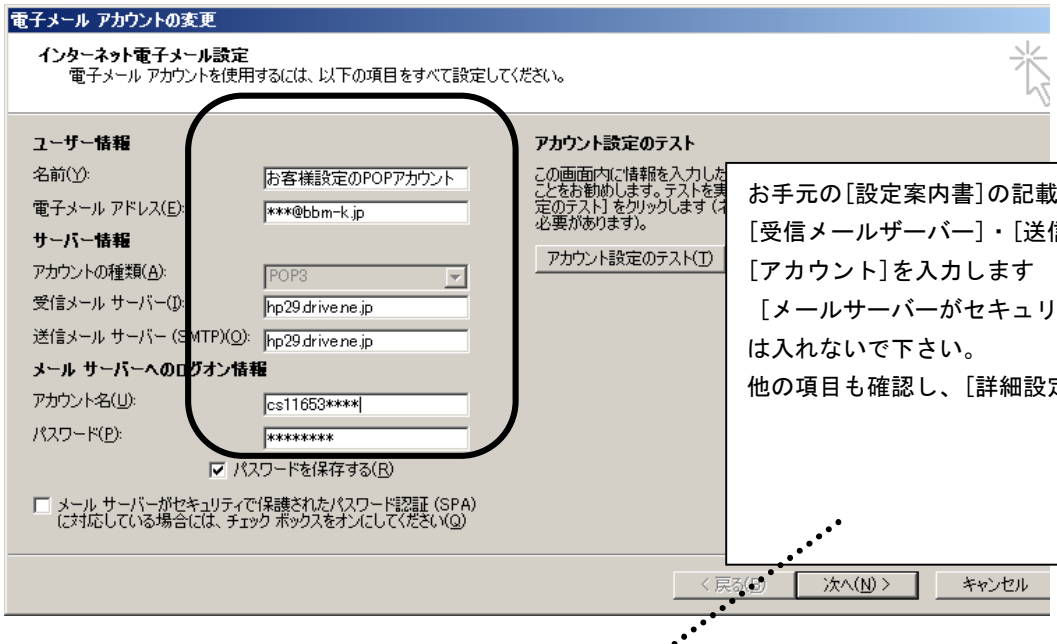
［次へ］をクリックします



［インターネット電子メール］を選択し、［次へ］をクリックします

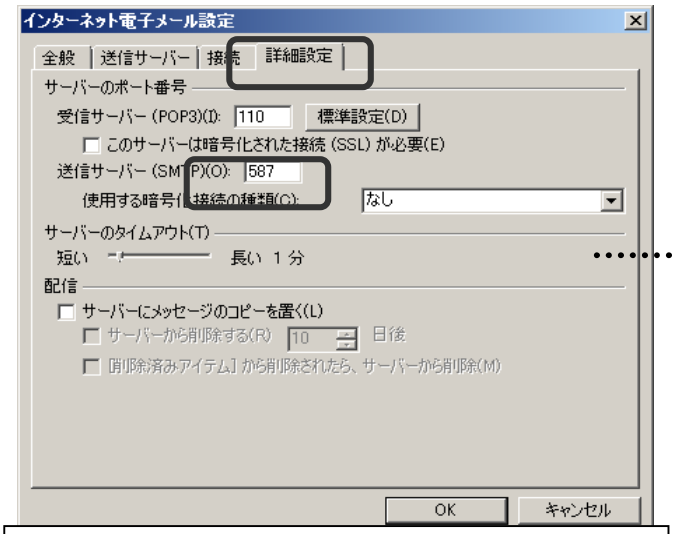
⑧

Windows Vista の場合



お手元の[設定案内書]の記載に従い
[受信メールザーバー]・[送信メールサーバー（SMTP）]・[アカウント]を入力します
［メールサーバーがセキュリティで～］の項目にチェックは入れないで下さい。
他の項目も確認し、[詳細設定]ボタンをクリックします

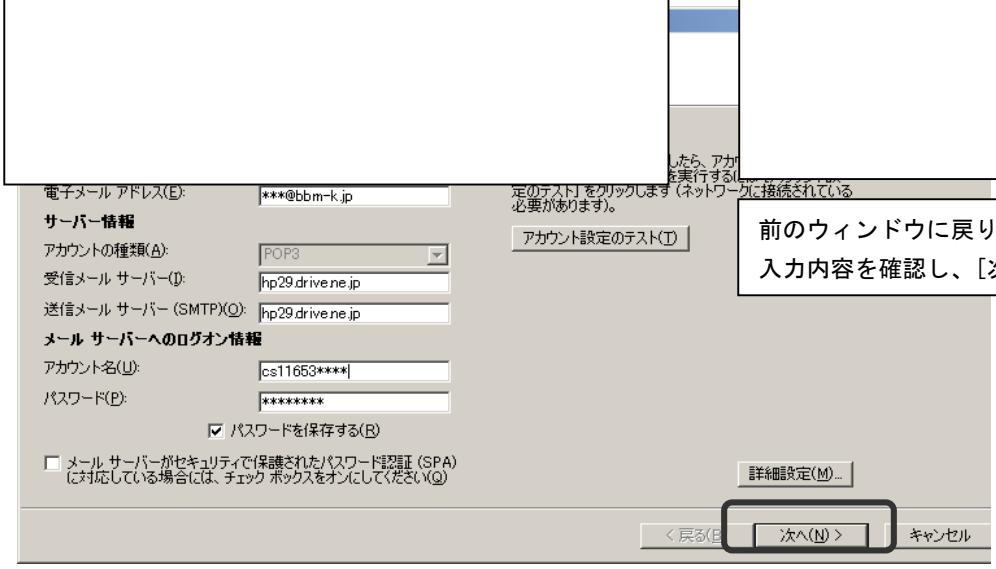
⑨



⑩

[詳細設定]タブをクリックし，[送信サーバー（SMTP）(0)]に“５８７”を入れます。

[送信サーバー]タブをクリックし[送信サーバー（SMTP）は認証が必要]にチェックを入れ、[OK]ボタンをクリックします



前のウィンドウに戻ります
入力内容を確認し、[次へ]ボタンで[完了]になります

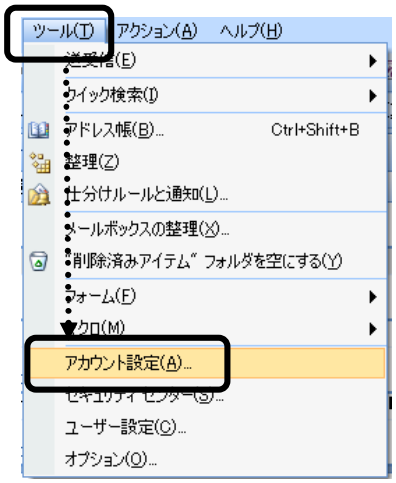
⑫

［完了］をクリックします

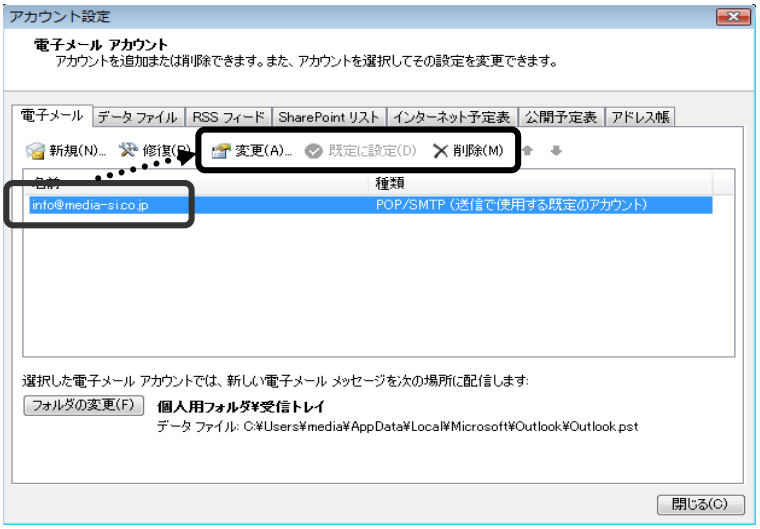
以上でメールの設定は終了です。

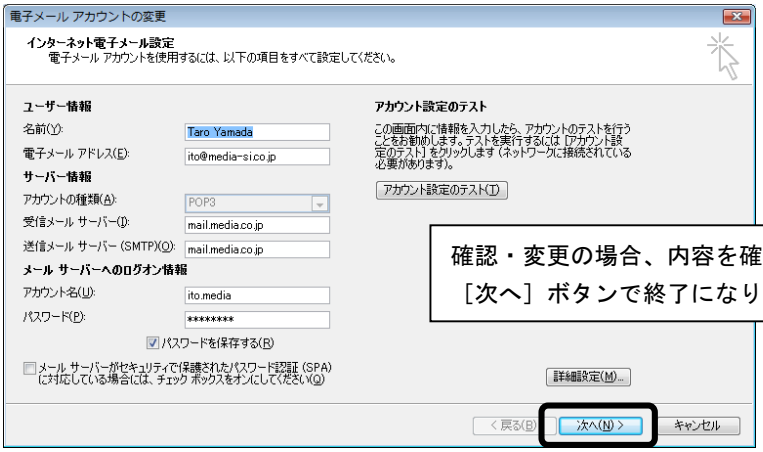
◇ 既存のメールアカウントの「確認」「変更」「削除」などは ◇

［ツール］メニュー→［アカウント設定］の［アカウントの設定］ウィンドウから、対象のアカウントを選択します。



削除	削除するアカウントを選択し［削除］ボタンをクリックします。
確認・変更	対象のアカウントを選択し［変更］ボタンをクリックします。





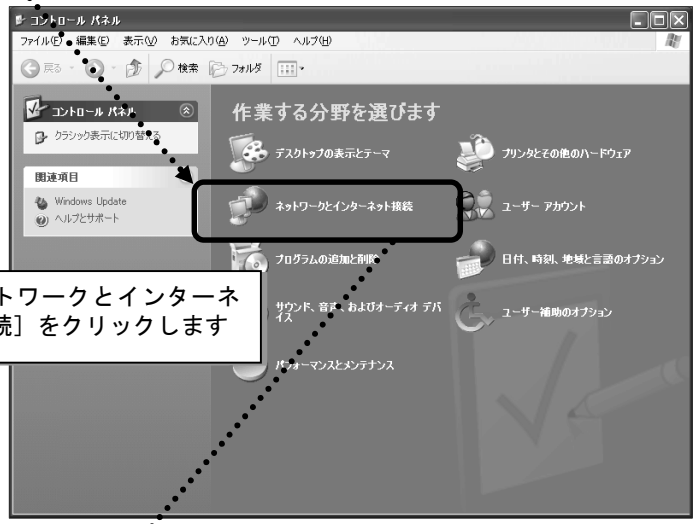
確認・変更の場合、内容を確認・変更し
［次へ］ボタンで終了になります

Windows XP の場合

1．ネットワークの設定

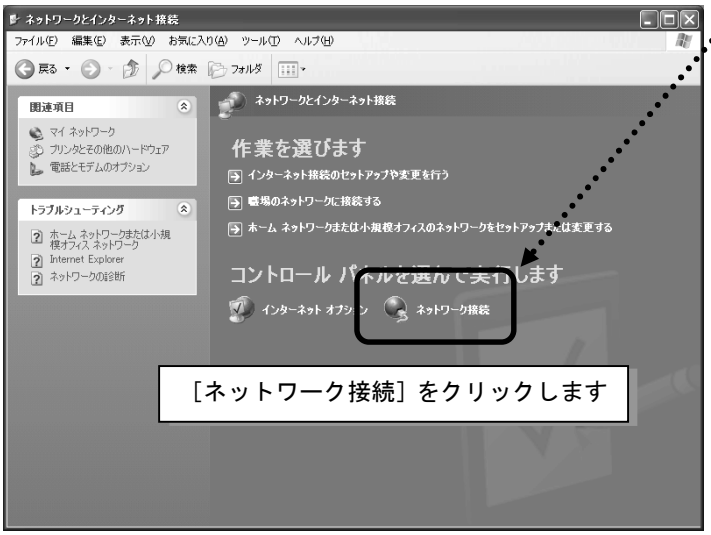
① ［スタート］ボタンをクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。

② ［ネットワークとインターネット接続］を選択します。



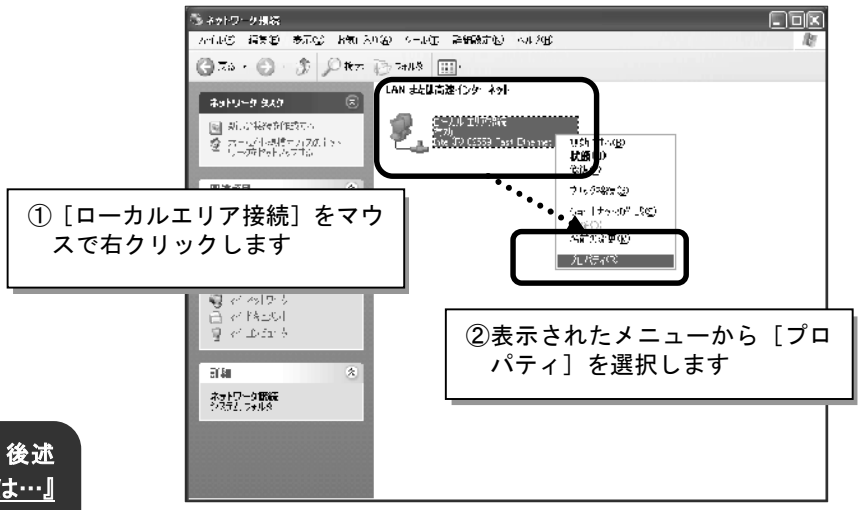
［ネットワークとインターネット接続］をクリックします

③ ［ネットワーク接続］を選択します。



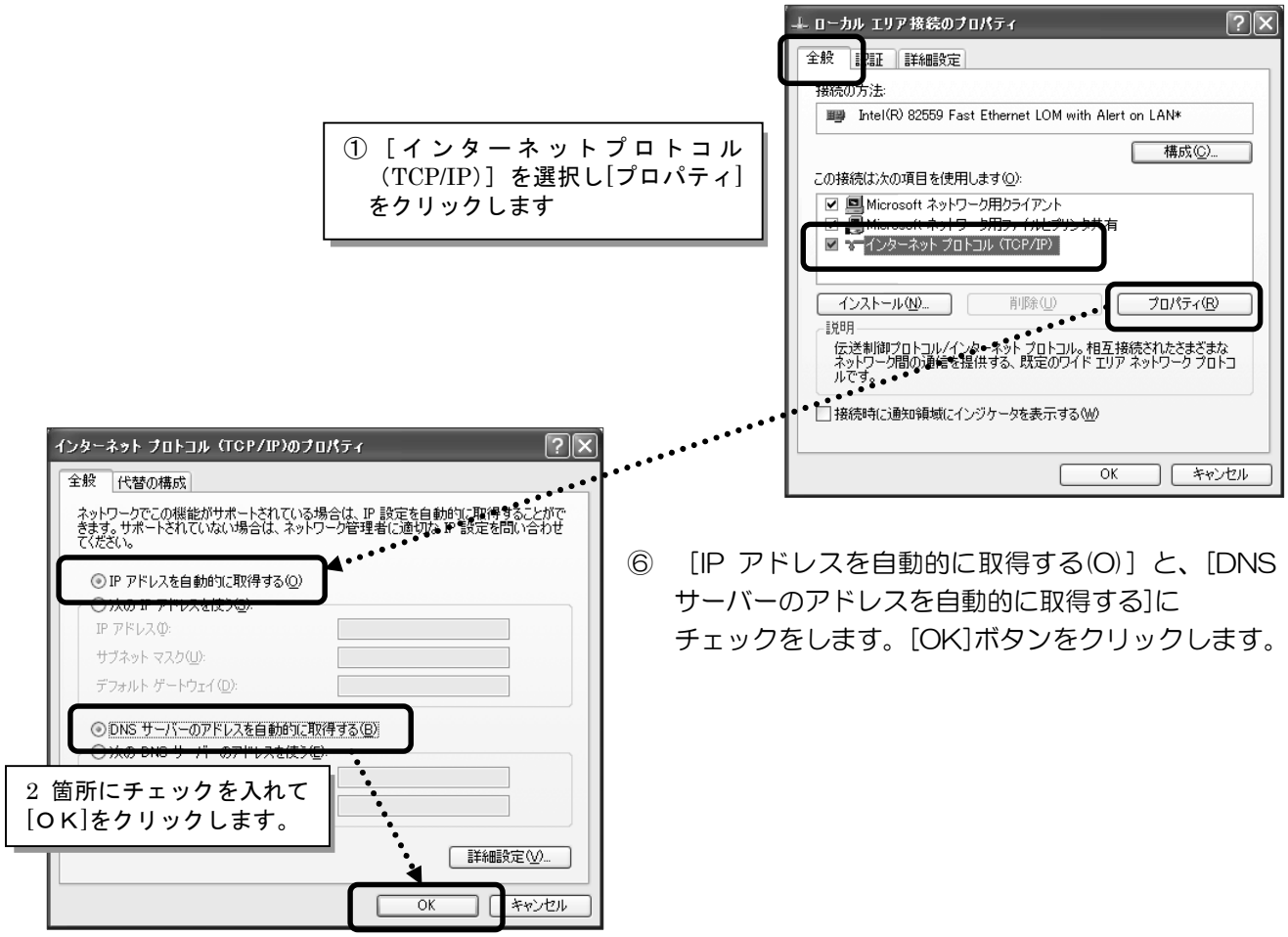
［ネットワーク接続］をクリックします

④ ［ネットワーク接続］画面で［ローカルエリア接続］を右クリックし、表示されたメニューから［プロパティ］を選びます。



！ 接続が複数ある場合は、後述の『補足 2：接続が複数ある場合は…』をご覧ください

⑤［全般］タブの［インターネットプロトコル（TCP/IP）］をクリックし、［プロパティ］をクリックします。
※［インターネットプロトコル（TCP/IP）］がない場合は、［インストール］をクリックし、［プロトコル］→［追加］→［TCP/IP］→［追加］でインストールしてください。



⑥ ［IP アドレスを自動的に取得する(O)］と、［DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する］にチェックをします。［OK］ボタンをクリックします。

［ローカルエリア接続のプロパティ］画面に戻りますので、［OK］ボタンをクリックして終了してください。

以上でネットワークの設定は終了です。

［OK］ボタンをクリックします

！ ダイアルアップ接続の画面が立ち上がってしまう場合は、後述の『補足 3:ダイアルアップ接続が立ち上がってしまう…』をご覧ください

２．メールの設定（Outlook Express）

① ［スタート］→［すべてのプログラム］→[Outlook Express]をクリックします。

② ［インターネット接続ウィザード］が立ち上がります。

※ インターネット接続ウィザードが立ち上がらない場合は次ページをご覧下さい。

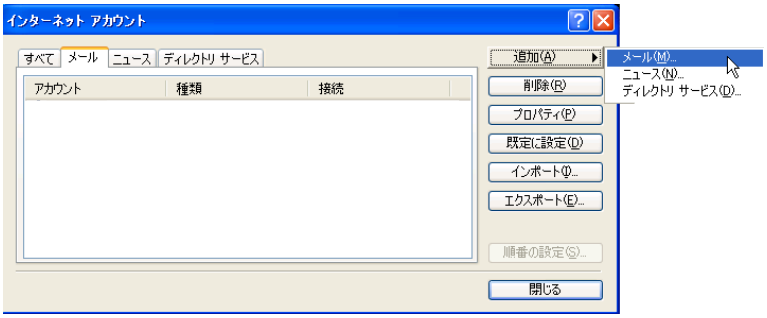
＊インターネット接続ウィザードが立ち上がらない場合は・・・＊

ｉ）メールソフトが起動します。［ツール］メニューの［アカウント］をクリックします。

［ツール］メニューから［アカウント］をクリックします

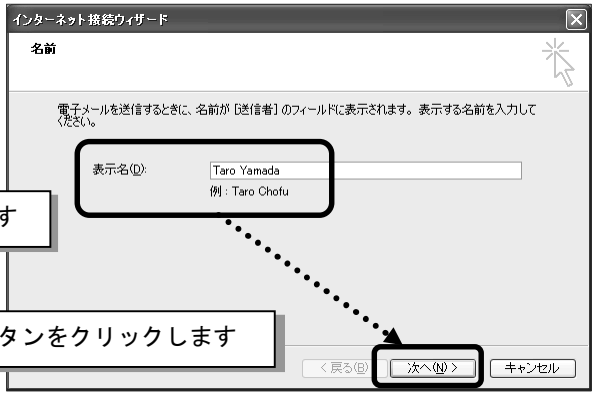
［追加］→［メール］をクリックすると、前頁②と同じ画面が表示されます。

ⅱ）［インターネットアカウント］という画面から、［メール］タブをクリックし、右側の［追加］→［メール］をクリックすると、②と同じ［インターネット接続ウィザード］画面が表示されます。



②以降の操作は、次項③と同じ操作になります。

③　［名前］の画面で、任意の名前を入力します。
この[表示名]は送信相手側に表示される名前になります。
入力後、［次へ］のボタンをクリックします。



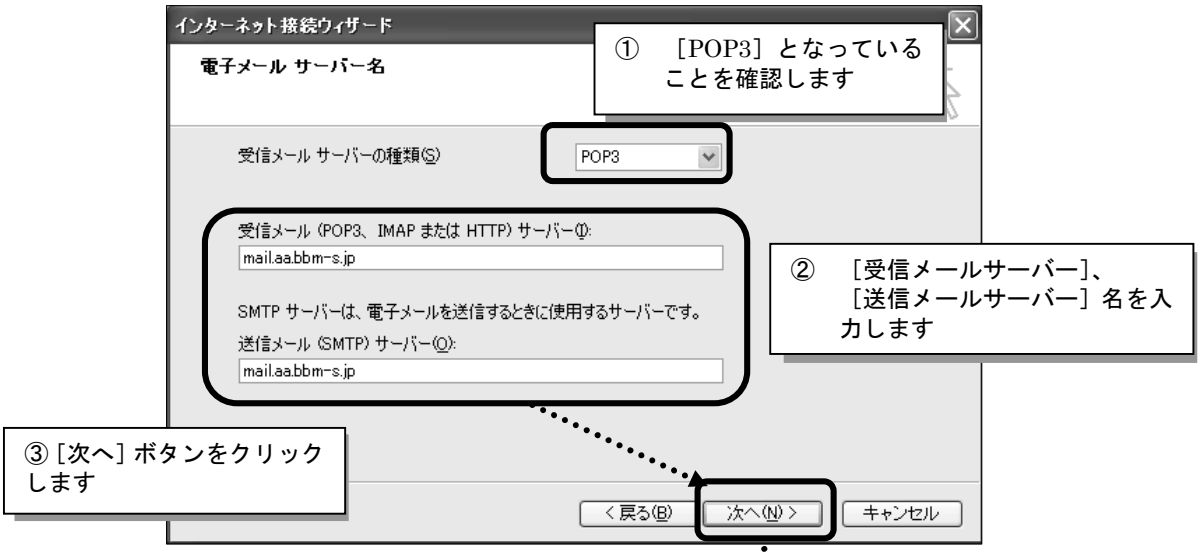
①　［名前］を入力します

②　［次へ］ボタンをクリックします

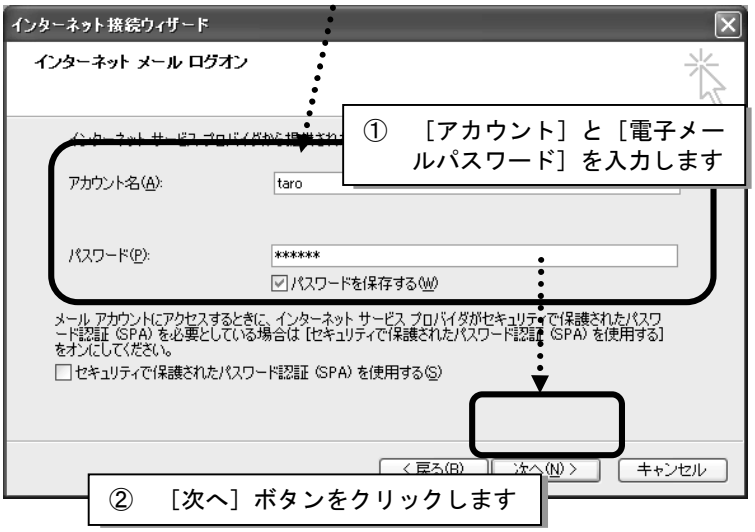
④ ［インターネット接続ウィザード］が起動します。ここでは、お手元に届いている「設定案内書」の記載内容をご参照の上、各項目の設定を行って下さい。

[電子メールアドレス]に、「設定案内書」の「電子メールアドレス」を入力し、［次へ］ボタンをクリックします。

⑤ ［受信メールサーバーの種類］が「POP3」となっていることを確認します。
「受信メールサーバー」、「送信メールサーバー」名を入力し、［次へ］ボタンをクリックします。

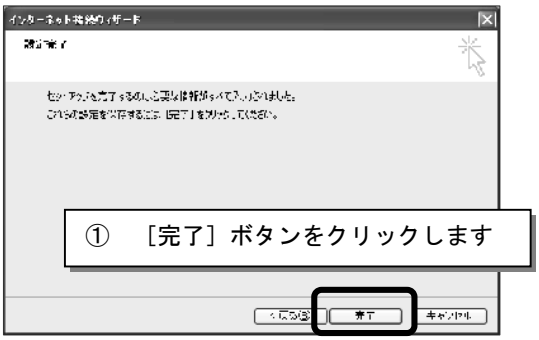


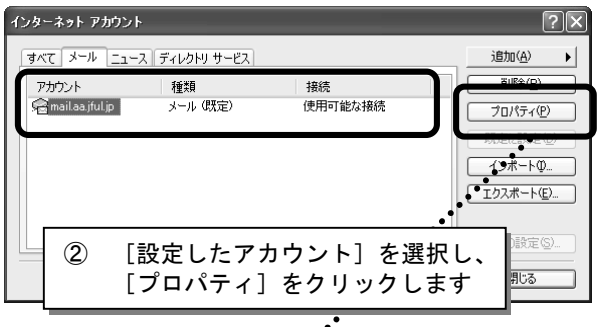
⑥ ［アカウント］と［パスワード］の項目に「設定案内書」の［アカウント］と［電子メールパスワード］をそれぞれ入力します。入力後、[次へ]ボタンをクリックします。



＊ すでにアカウントが入力されている場合は、削除して「設定案内書」に記載のアカウント名を正確にご自分で入力してください。

⑦ ［設定完了］の画面で［完了］ボタンをクリックすると、元の画面に戻り、手順②～⑦で設定したアカウントが登録されます。
このアカウントを選択し［プロパティ］をクリックします。

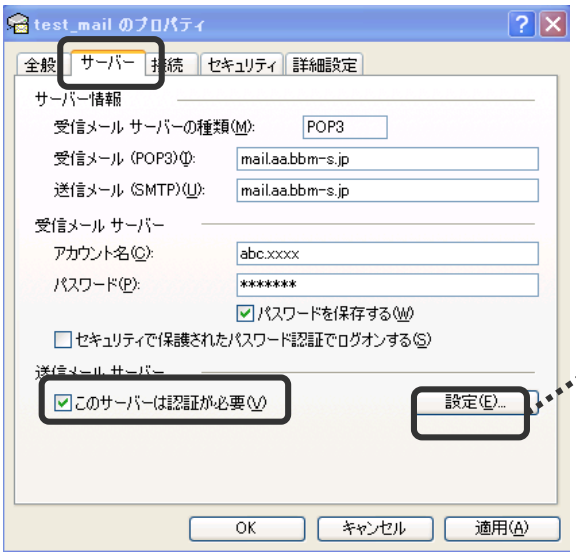


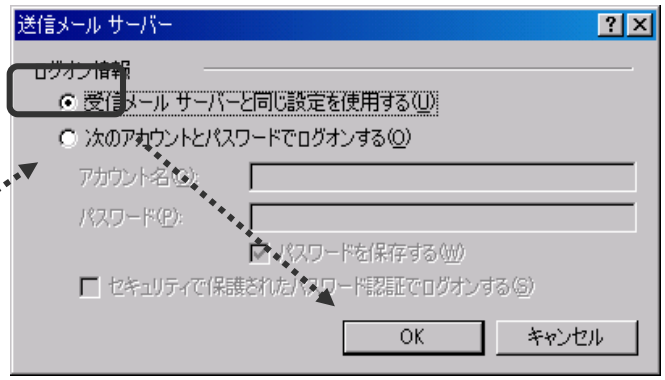


⑧ 「全般」タブの［メールアカウント］を分かりやすい名前に変更します。

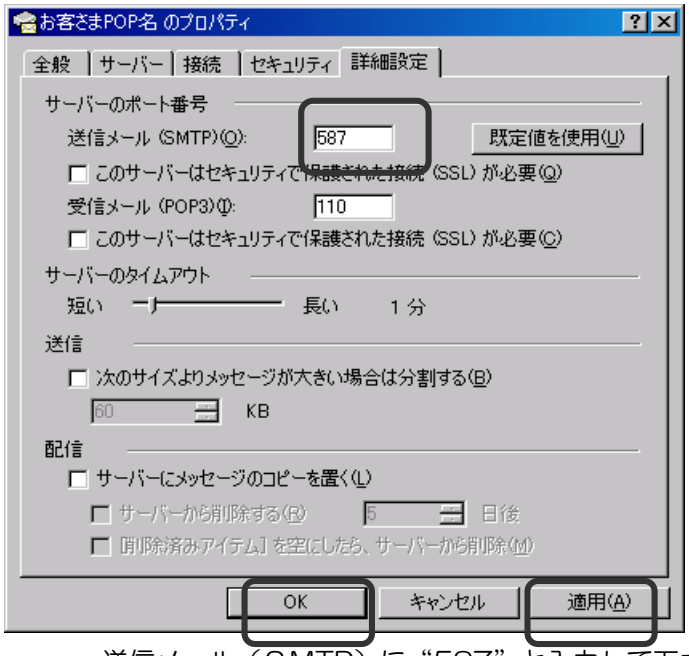
＊ 変更しなくても差し支えはありません。
＊ 設定内容の確認・変更もこのウィンドウで行えます。

⑨ ［サーバー］タブの［このサーバーは認証が必要］にチェックを入れます。
右下の[設定（E）]をクリックします。
[受信メールサーバーと同じ設定を使用する]にチェックを入れます。
OK をクリックします。



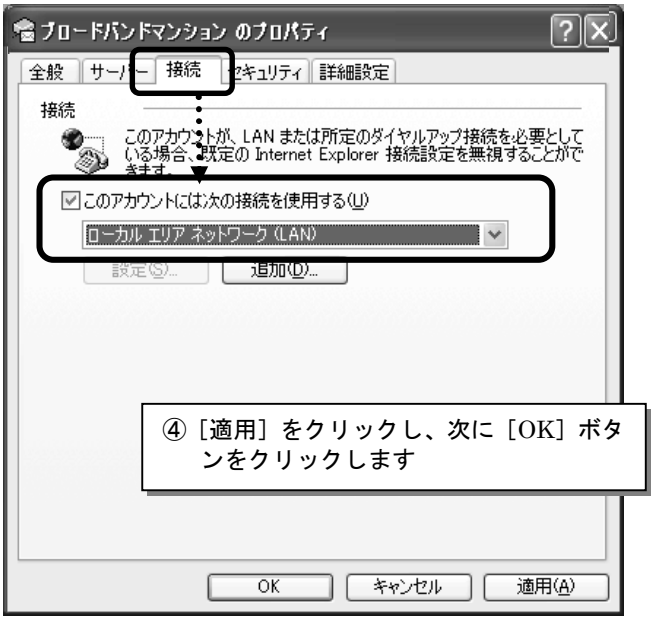


⑩ 元の画面に戻ります。
［詳細設定］タブをクリックします。下記の画面が開きます。



送信メール（SMTP）に“587”と入力して下さい。
受信メール（POP3）に“110”と入力して下さい。
適用をクリック→OK をクリック→プロパティを閉じて下さい。

⑪ ［接続］タブの［接続］の画面で［このアカウントには次の接続を使用する］にチェックし、［ローカルエリアネットワーク（LAN)］を選びます。［適用］ボタンをクリックし、［OK］ボタンをクリックします。



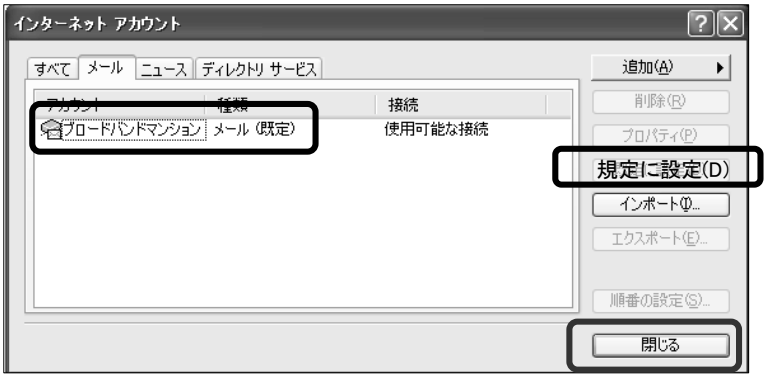
① ［接続］のタブをクリックします

② ［このアカウントには次の接続を使用する］にチェックを入れます。
③ ［ローカルエリアネットワーク（LAN)］を選びます

④ ［適用］をクリックし、次に［OK］ボタンをクリックします

⑫ 元の画面に戻ります。
［規定に設定］をクリックし、アカウントに[メール（規定）]が設定されたことを確認してください。

［閉じる］ボタンをクリックして、画面を終了します。



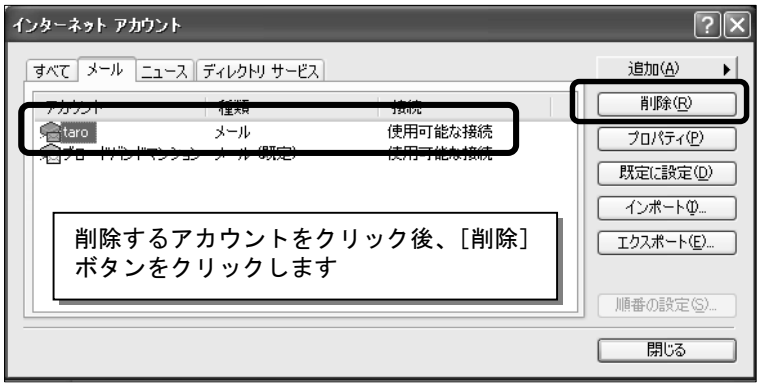
［規定に設定］をクリックし、［閉じる］ボタンをクリックします

以上でメールの設定は終了です。

補 足１ ： 今までご使用になられていた電子メール設定がある場合

Ⅰ. これまで使われていたプロバイダーの電子メールを今後は使われない場合

プロバイダー解約後、ご利用にならないアカウントが残っているとエラーになります。
不要なアカウントがありましたら、次の手順で削除してください。

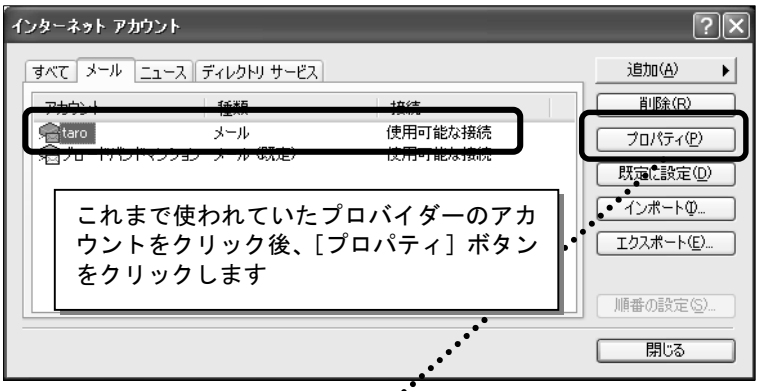


ⅰ 削除するアカウントを選択し、［削除］ボタンをクリックします。

ⅱ ［アカウント‘（これまで使われていたプロバイダーのアカウント名）’を削除しますか？］という画面が出ますので、［はい］をクリックします。
これで削除は完了です。

Ⅱ. これまで使われていたプロバイダーの電子メールを今後も使われる場合

ｉ　これまで使われていたプロバイダーの契約はそのまま継続します。
前項①～⑩の手順で新しいメールアドレスを設定します。
これまで使われていたプロバイダーの電子メールアカウントをクリックし、［プロパティ］を開きます。



ii　［全般］タブの［メールの受信時及び同時期にこのアカウントを含める］にチェックが入っていることを確認します。

※チェックが入っていない場合はチェックしてください。

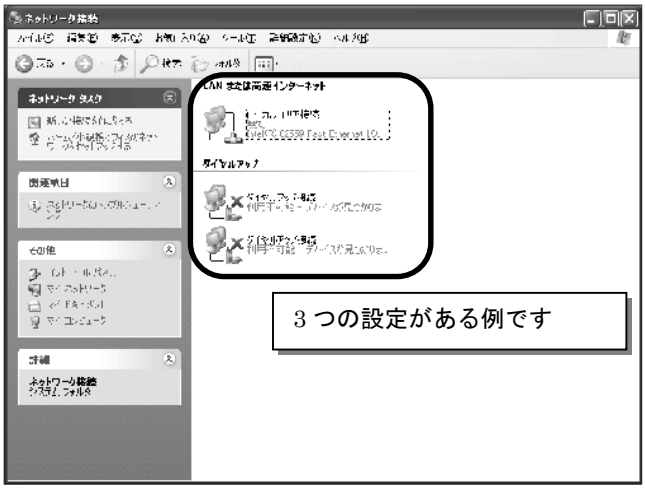
［OK］をクリックします。

［メールの受信時及び同時期にこのアカウントを含める］にチェックを入れて、［OK］ボタンをクリックします

補 足２： 接続が複数ある場合は…

ご利用のパソコンによっては、複数の接続が設定されている場合があります。

ⅰ　コントロールパネルの中のネットワーク接続をご確認ください。



ⅱ　複数の接続の中で、「LAN または高速インターネット」にある接続［ローカルエリア接続］に対して、ネットワーク設定の手順（12 ページ④）以降の設定を行います。

※　「LAN または高速インターネット」がない場合は、「LAN ボード（LAN カード）」がお持ちのパソコンにないか、正しくセットアップされていないことが考えられます。

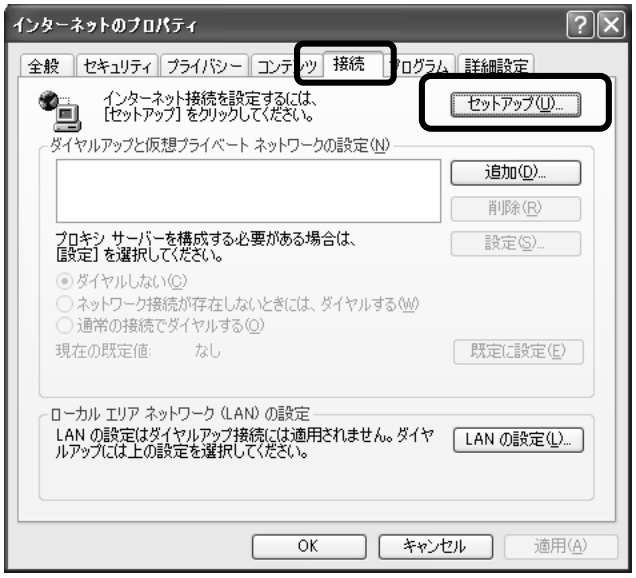
補 足３： ダイアルアップ接続が立ち上がってしまう…

下図のような画面が立ち上がってしまう場合の対処法

i　[スタート]ボタンから、[インターネット](Internet Explorer)を右クリックして[インターネットのプロパティ]を選択してください。

デスクトップ上のアイコンを右クリックする場合は、左下に矢印がついていないことを確認して下さい

ii　インターネットのプロパティ画面の、[接続] タブをクリックし、[セットアップ]ボタンをクリックしてください。



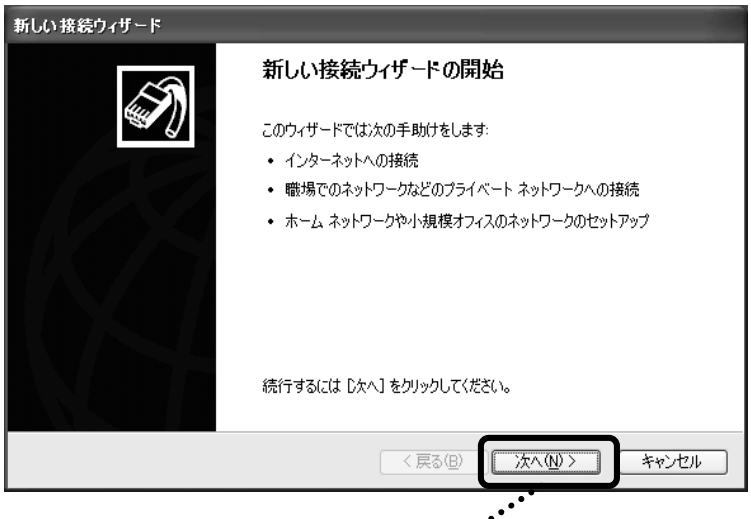
①[接続]タブをクリックします

②セットアップボタンをクリックします

ⅲ　新しい接続ウィザードが立ち上がったら、下記の順序でウィザードを実行して下さい。

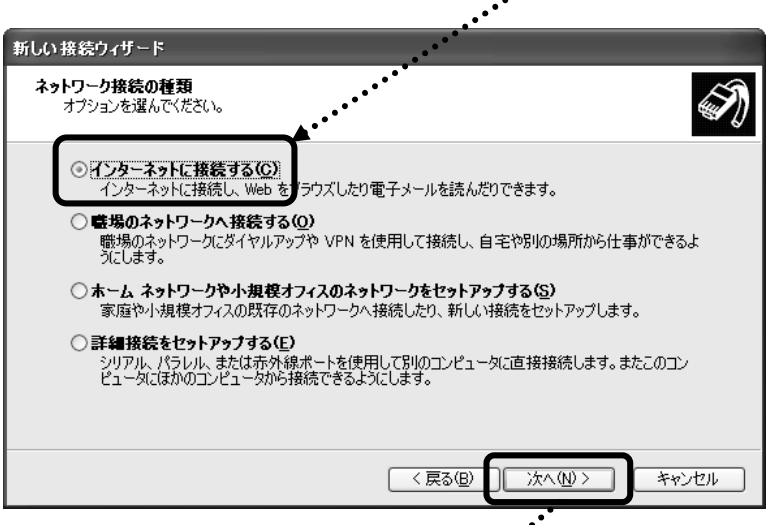
①

①[次へ]をクリックします



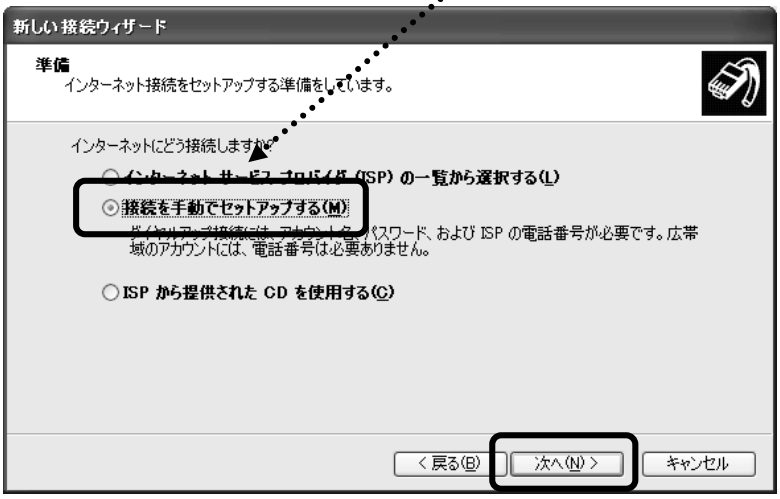
②

②[インターネットに接続する]を選択して
[次へ]をクリックします



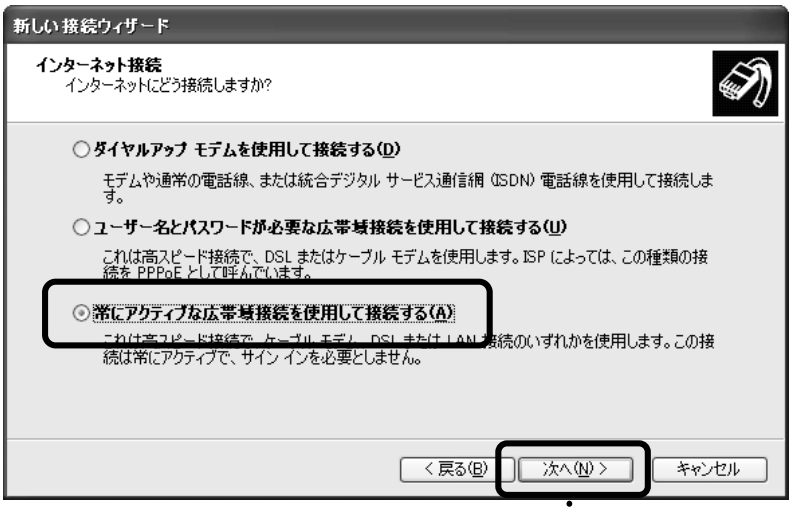
③

③[接続を手動でセットアップする]を
選択して[次へ]をクリックします



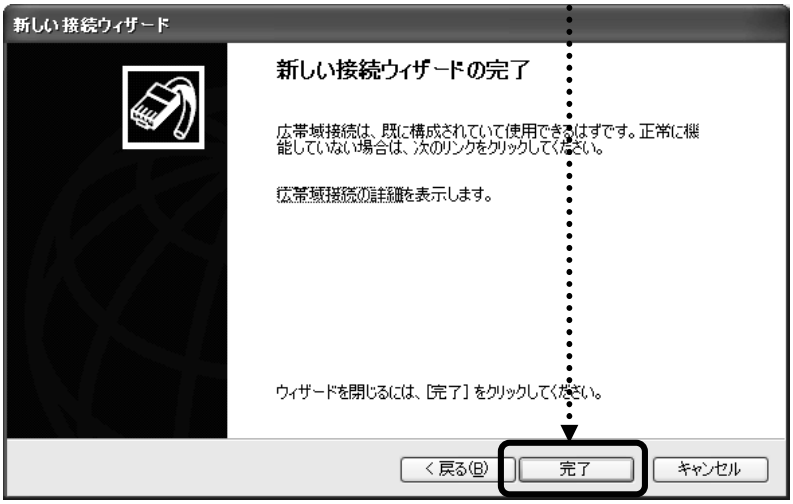
④

④[常にアクティブな広帯域～]を
選択し[次へ]をクリックします



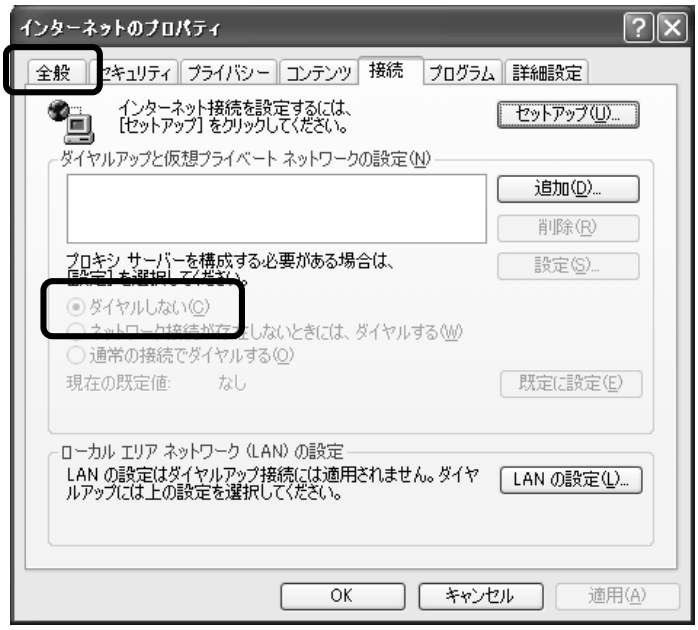
⑤

⑤[完了]をクリックします



⑥

ⅱのインターネットのプロパティを
再度、開き[ダイヤルしない]に
チェックが入っているか確認します



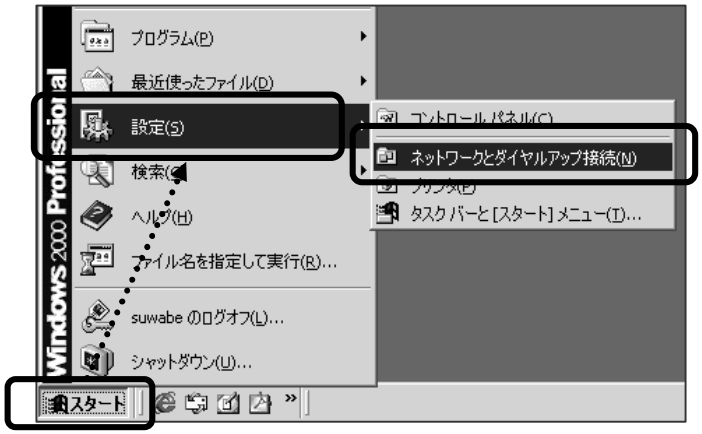
以上で設定は終了です。

Internet Explorer を開きインターネットが出来るか確認してください。

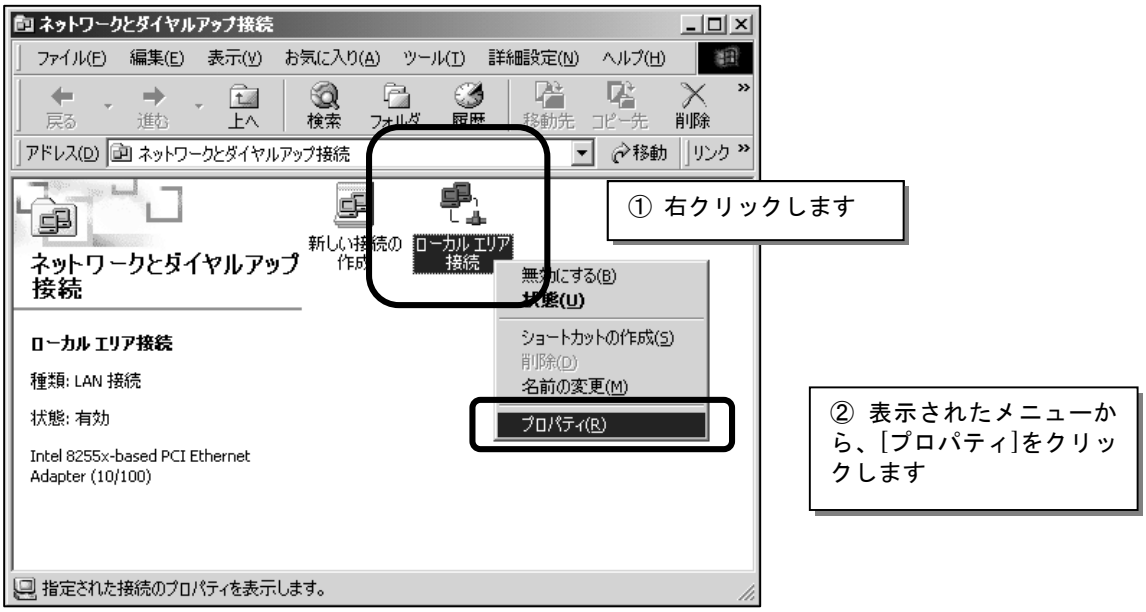
Windows 2000 の場合

1．ネットワークの設定

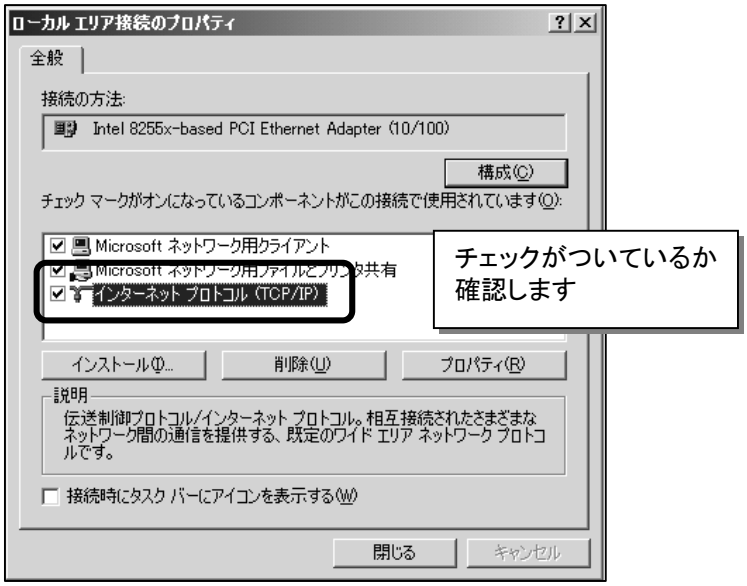
① [スタート]→[設定]→[ネットワークとダイヤルアップ接続]をクリックします。



② [ローカルエリア接続]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。

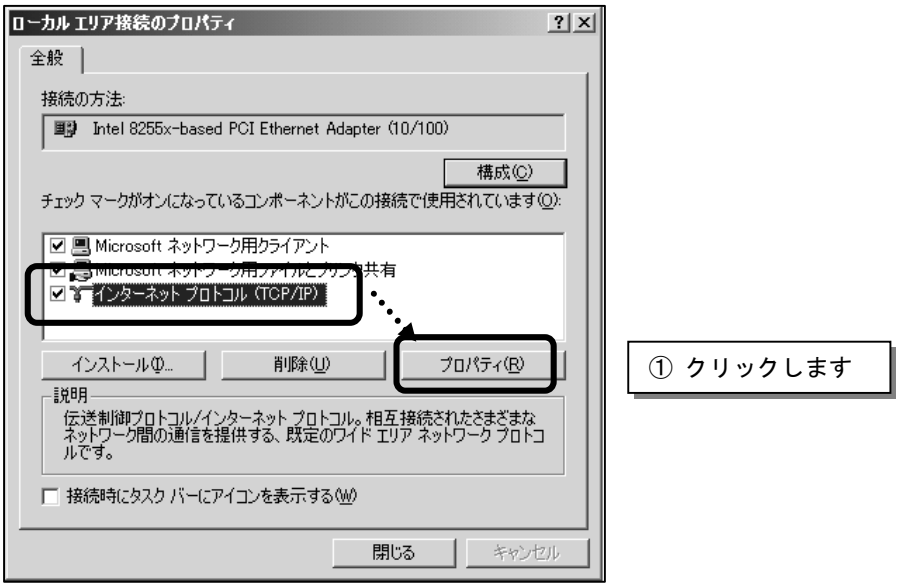


③ ［インターネットプロトコル（TCP/IP）］にチェックがついているか確認します。チェックマークがオフになっている場合は、オンにしてください。

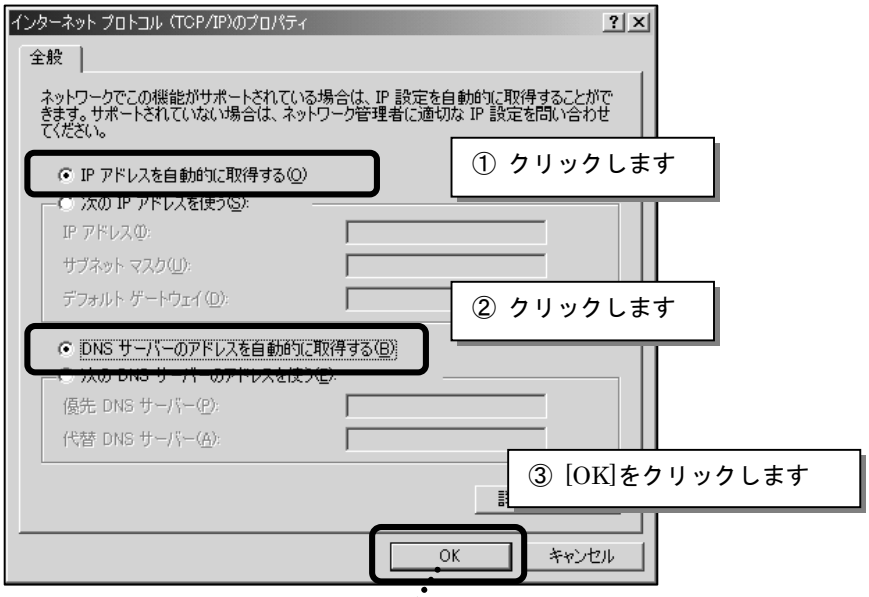


＊ TCP/IP が表示されていない場合は、パソコン付属のセットアップディスクを用いて TCP/IP をインストールしてください。

④ ［インターネットプロトコル（TCP/IP）］を選択し、［プロパティ］をクリックします。



⑤ [IP アドレスを自動的に取得する]と、[DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



⑥ 「ローカルエリア接続のプロパティ」に戻るので、[OK]ボタンをクリックします。

⑦ [再起動しますか？]という画面が表示されたら、[はい]をクリックして、Windows を再起動します。

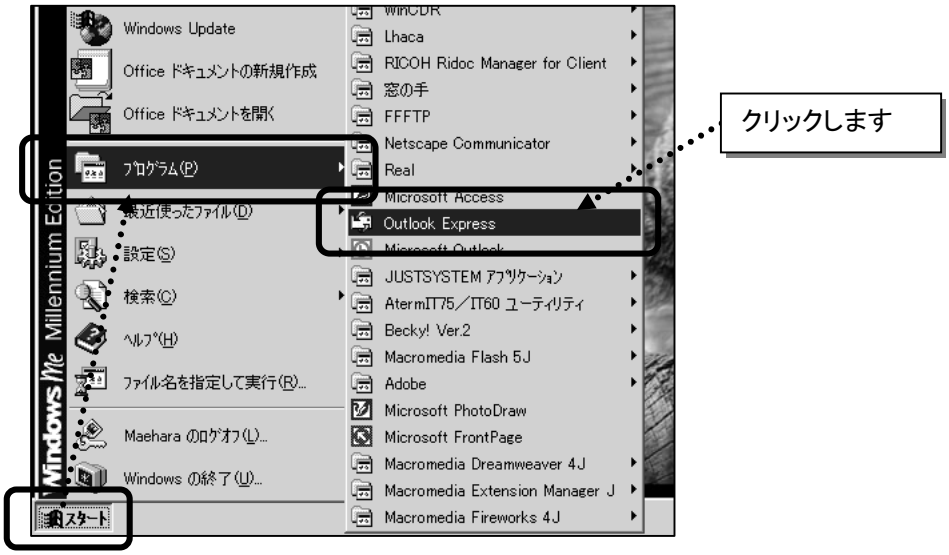
※Windows2000 の場合、ほぼ再起動を聞かれることはありません。

以上で設定は完了です。

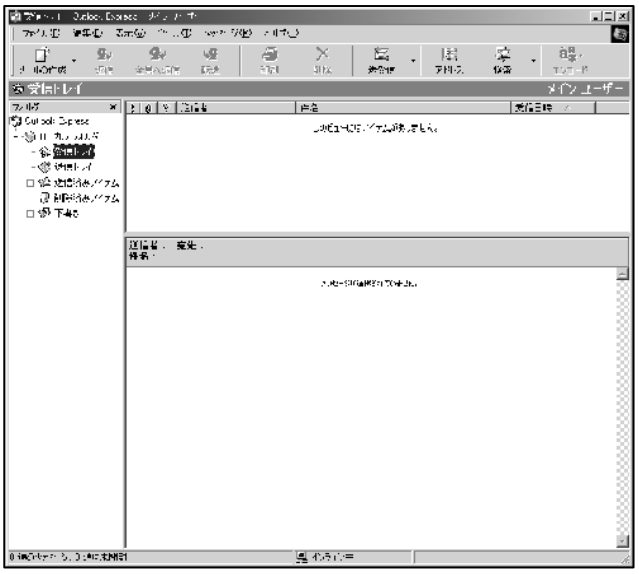
！ ダイアルアップ接続の画面が立ち上がってしまう場合は、後述の『補足：ダイアルアップ接続が立ち上がってしまう…』をご覧ください

２．メールの設定（Outlook Express）

① ［スタートボタン］→［プログラム］→［Outlook Express］をクリックします。



② ［Outlook Express］の受信トレイの画面が表示されます。

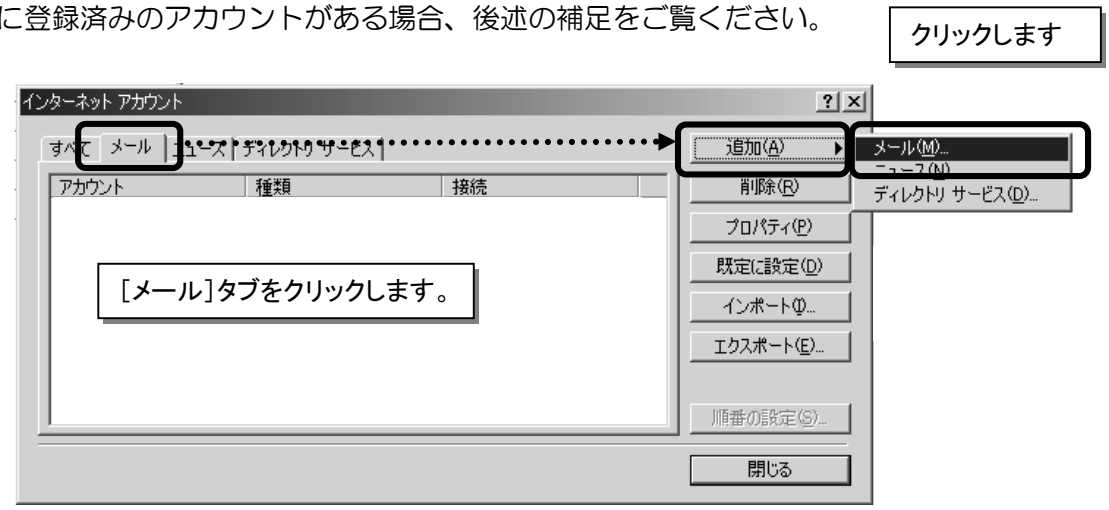


③ メニューバーの［ツール］から［アカウント］を選択します。

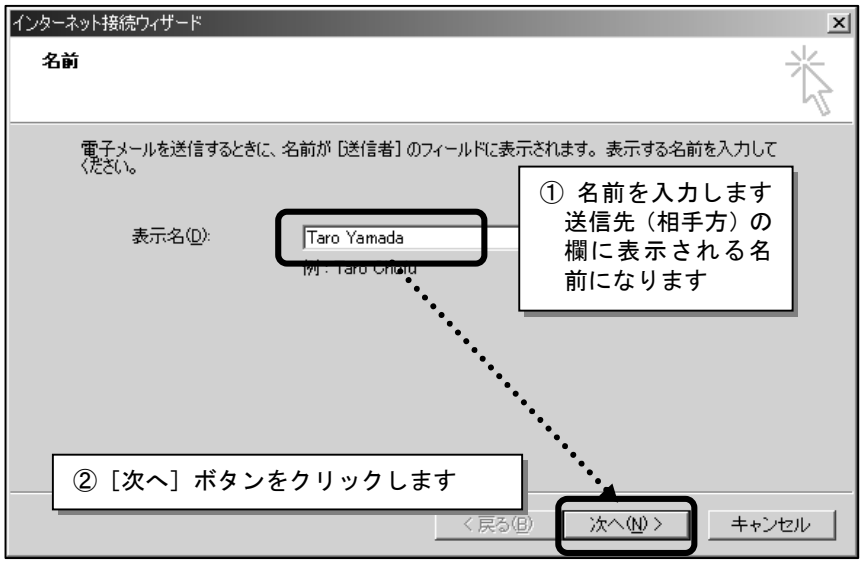
［ツール］をクリックし、［アカウント］を選択します

④ ［メール］タブをクリックし、［追加］から［メール］を選択します。

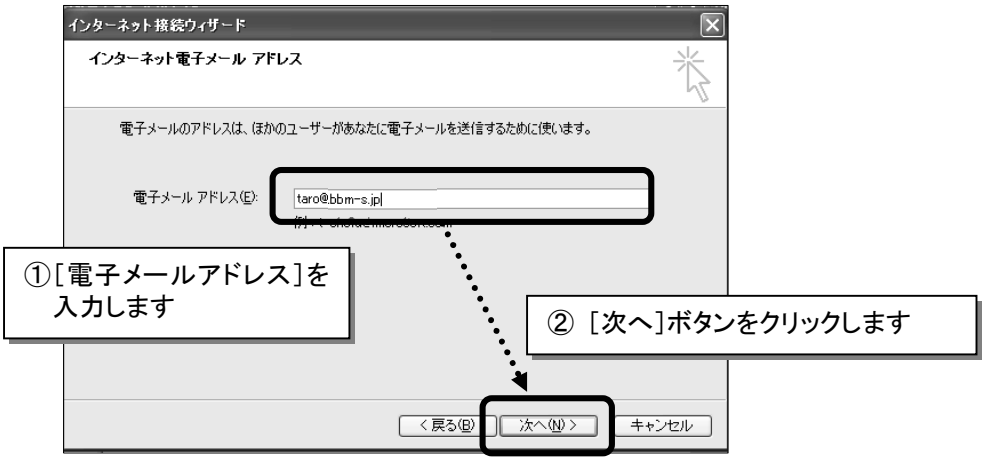
※既に登録済みのアカウントがある場合、後述の補足をご覧ください。



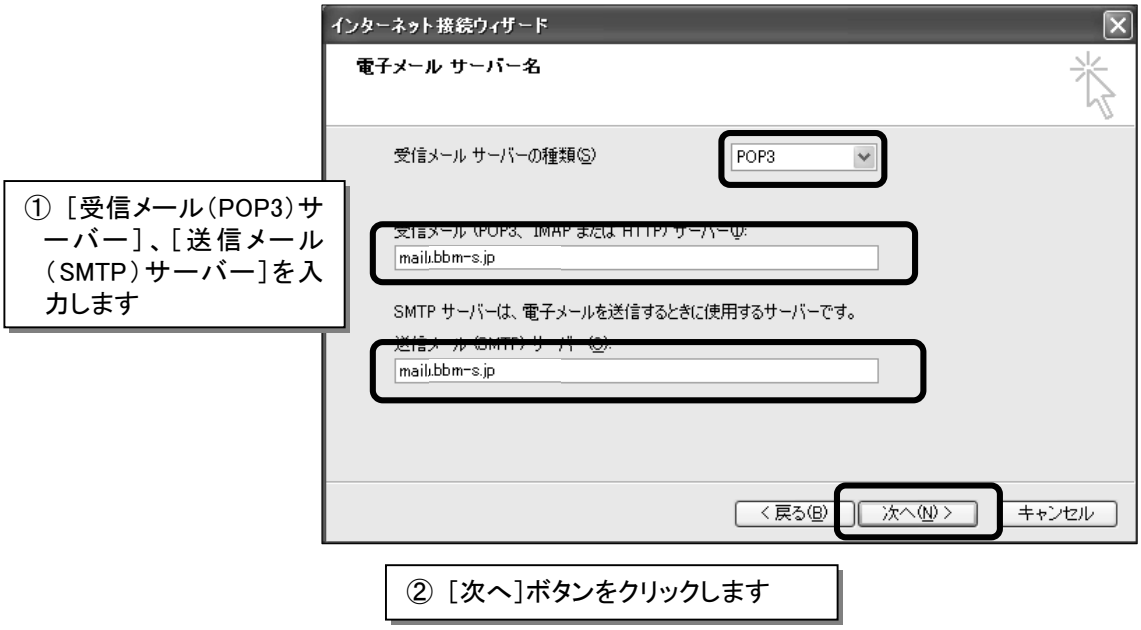
⑤ ［インターネット接続ウィザード］が起動します。ここでは、当社よりお送りしている「設定案内書」をご参照の上、各項目を設定してください。
［表示名］は、任意のお名前で結構です。ここに入力した名前が、電子メールの『差出人』の欄に表示されます。入力後、［次へ］ボタンをクリックします。



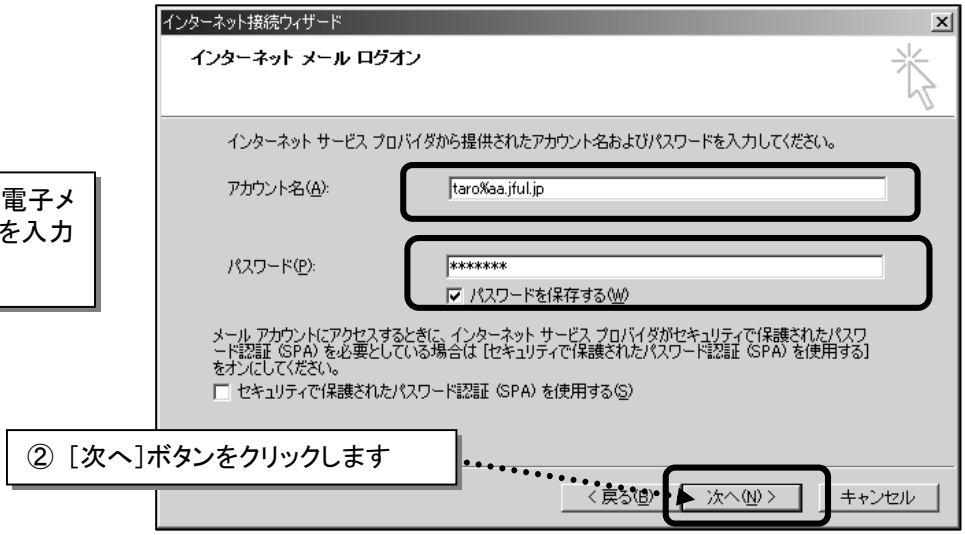
⑥ ［電子メールアドレス］の項目に、「設定案内書」の「電子メールアドレス」を入力し［次へ］ボタンをクリックします。



⑦ ［受信メールサーバーの種類］が［Pop3］になっていることを確認してください。
［受信メール（POP3）サーバー］と［送信メール（SMTP）サーバー］を入力し［次へ］ボタンをクリックします。

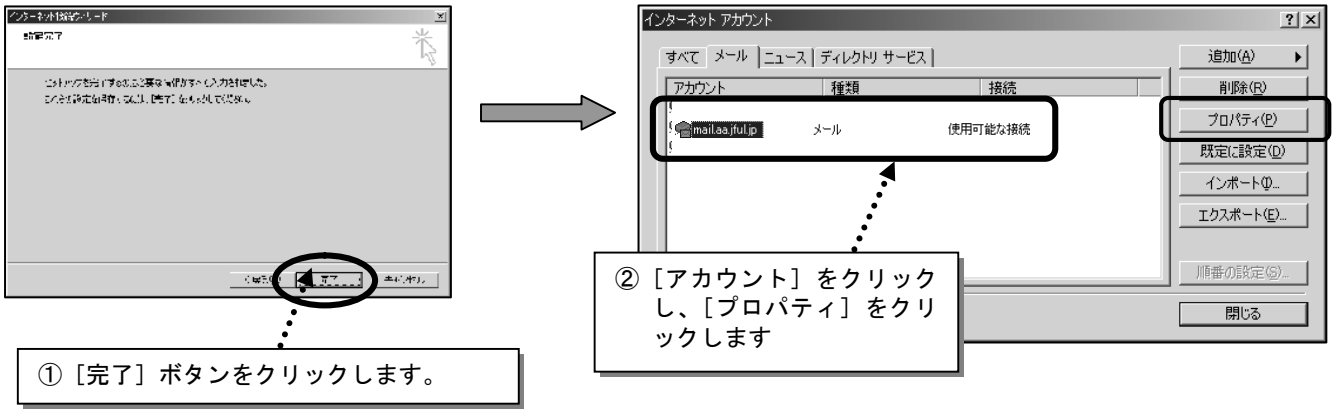


⑧ ［アカウント名］の項目に、「設定案内書」の［アカウント］を入力し、［パスワード］の項目にも同様に［電子メールパスワード］を入力します。



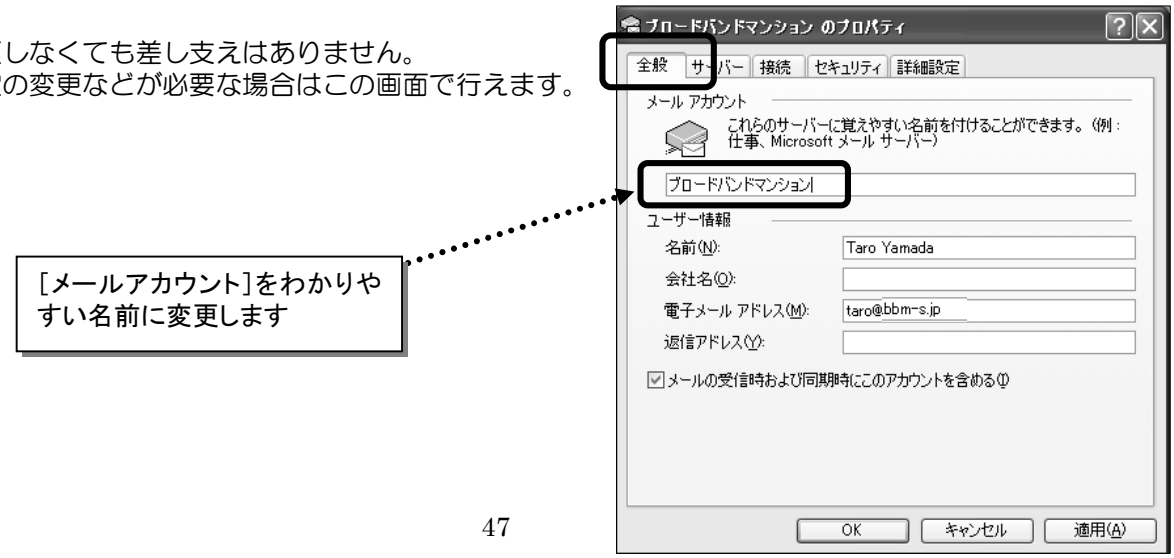
＊ すでにアカウントが入力されている場合もありますが、それを削除して「設定案内書」に記載のアカウント名を正確にご自分で入力してください。

⑨ ［設定完了］の画面で［完了］ボタンをクリックすると、元の画面に戻ります。
元の画面では手順⑤～⑨で設定したアカウントが登録されています。このアカウントをクリックし、［プロパティ］をクリックします。

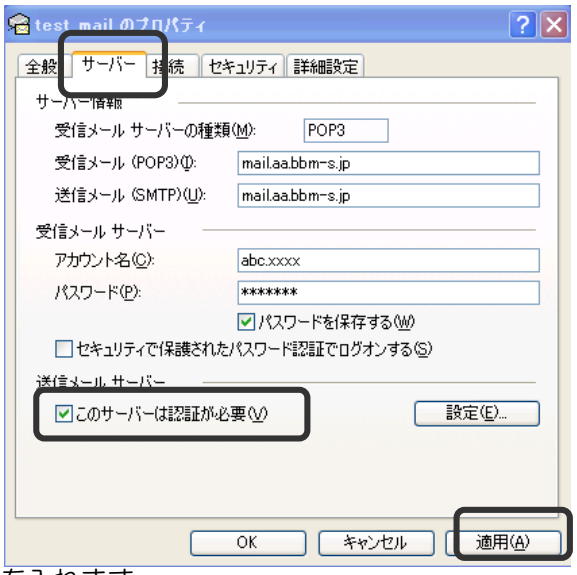


⑩ ［全般］タブの［メールアカウント］をわかりやすい名前に変更します。（例：「ブロードバンドマンション」など）

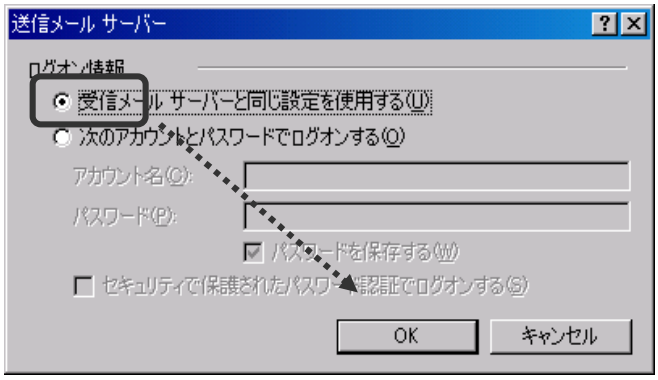
＊ 変更しなくても差し支えはありません。
＊ 設定の変更などが必要な場合はこの画面で行えます。



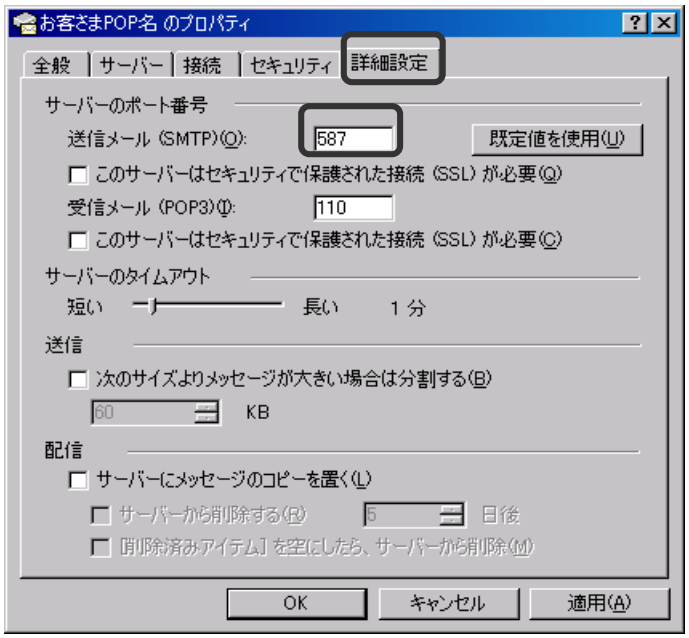
⑪ ［サーバー］タブの［このサーバーは認証が必要］にチェックを入れます。
右下の[設定（E）]をクリックします。



⑫ [受信メールサーバーと同じ設定を使用する]にチェックを入れます。
OK をクリックします。



⑬元の画面に戻ります。
［詳細設定］タブをクリックします。下記の画面が開きます。

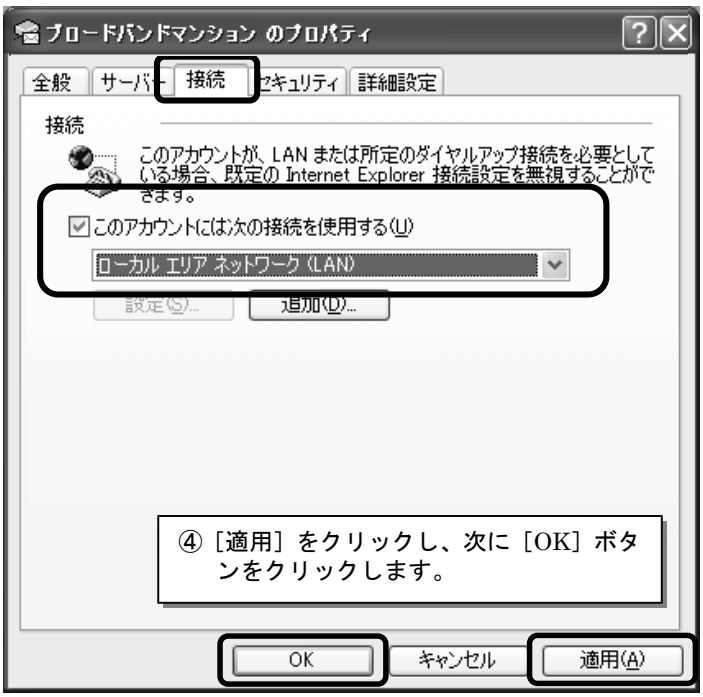


送信メール（SMTP）に“587”と入力して下さい。
受信メール（POP3）に“110”と入力して下さい。
適用をクリック→OK をクリック→プロパティを閉じて下さい。

⑭［接続］のタブをクリックし、［接続］の画面で［このアカウントには次の接続を使用する］にチェックし、その下の［ローカルエリアネットワーク（LAN）］を選び、［適用］ボタンをクリックし、［OK］ボタンをクリックします。

①［接続］のタブをクリックします

②［このアカウントには次の接続を使用する］にチェックを入れます。
③［ローカルエリアネットワーク（LAN）］を選びます



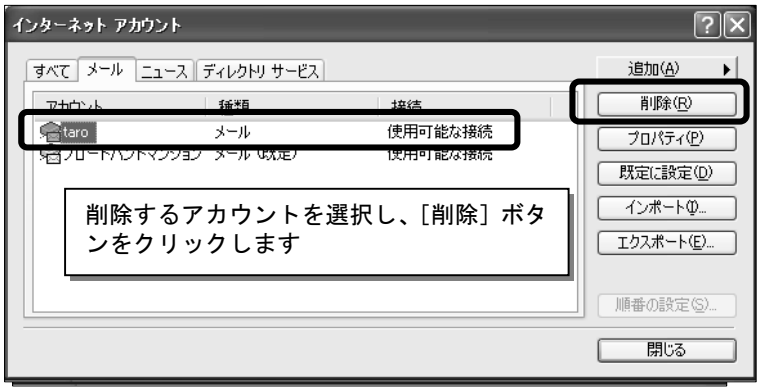
④［適用］をクリックし、次に［OK］ボタンをクリックします。

⑮元の画面に戻り、右側の［規定に設定］をクリックします。これでメールの設定は終了です。［閉じる］ボタンをクリックして、画面を終了します。

補 足１ ： 今までご使用になられていた電子メール設定がある場合

Ⅰ. これまで使われていたプロバイダーの電子メールを今後は使われない場合

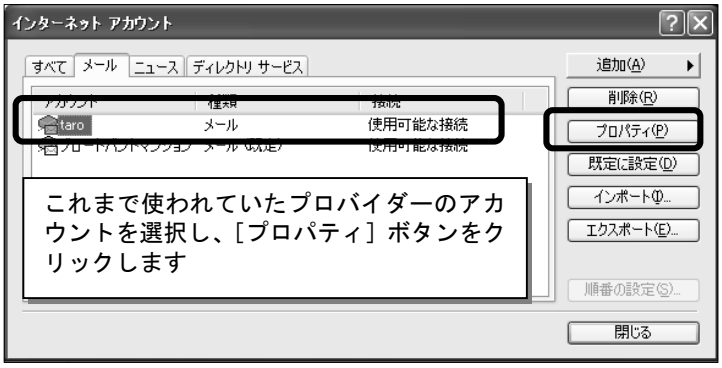
ⅰ　プロバイダー解約後、ご利用にならないアカウントが残っているとエラーになります。
①～⑩の手順で新しいアカウントを設定した後、削除するアカウントを選択し、［削除］ボタンをクリックします。



ⅱ　［アカウント‘（これまで使われていたプロバイダーのアカウント名）’を削除しますか？］という画面が出ますので、［はい］をクリックします。
これで削除は完了です。

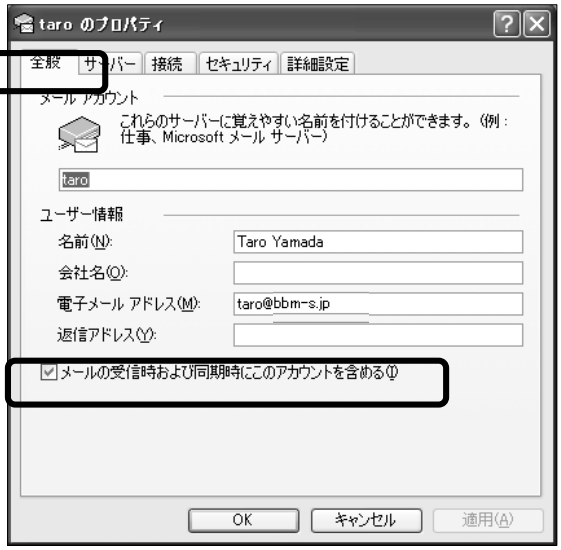
Ⅱ. これまで使われていたプロバイダーの電子メールを今後も使われる場合

ⅰ　これまで使われていたプロバイダーの契約はそのまま継続します。①～⑭の手順で新しいメールアドレスを設定します。これまで使われていたプロバイダーの電子メールアカウントをクリックし、［プロパティ］を開きます。



ⅱ ［メールの受信時及び同時期にこのアカウントを含める］にチェックが入っていることを確認します。
※チェックが入っていない場合はチェックしてください。
［OK］をクリックします。

［メールの受信時及び同時期にこのアカウントを含める］にチェックを入れ［OK］ボタンをクリックします



補 足２： ダイアルアップ接続が立ち上がってしまう…

下図のような画面が立ち上がってしまう場合の対処法

i　Internet Explorer を右クリックして[プロパティ]を選択してください。

Internet Explorer のアイコン左下に矢印がついていないことを確認して、右クリックします
表示されたメニューから[プロパティ]を選択します

ii　[接続]タブの[セットアップ] ボタンを クリックしてください。

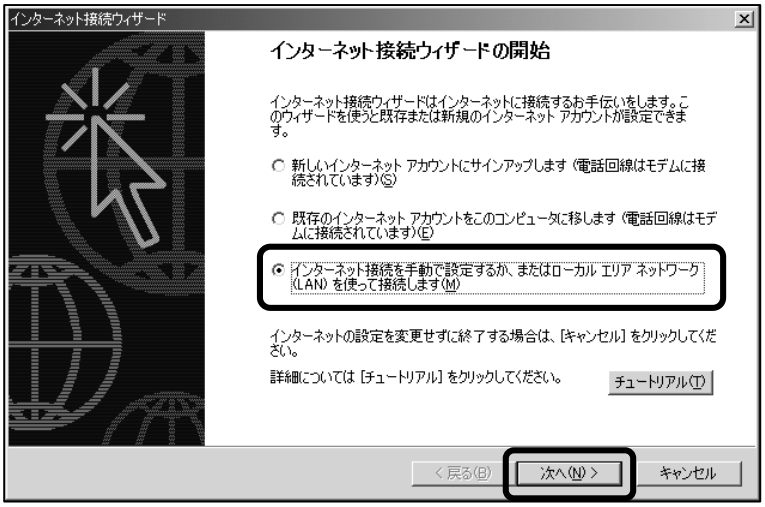
① 接続ボタンをクリックします

② セットアップボタンをクリックします
※ブラウザのバージョンによりセットアップが、接続になっている場合があります

iii　インターネット接続ウィザードが立ち上がったら、下記の順序でウィザードを実行して下さい。

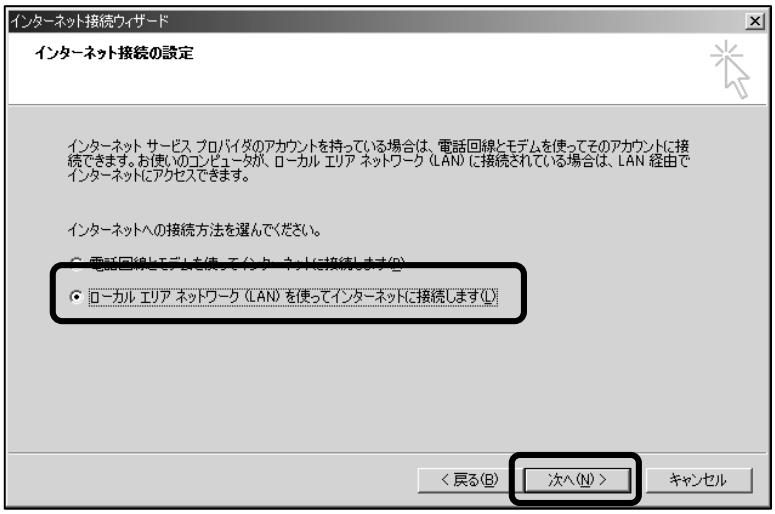
①

① LAN を使って接続を選択して、[次へ]を選びます



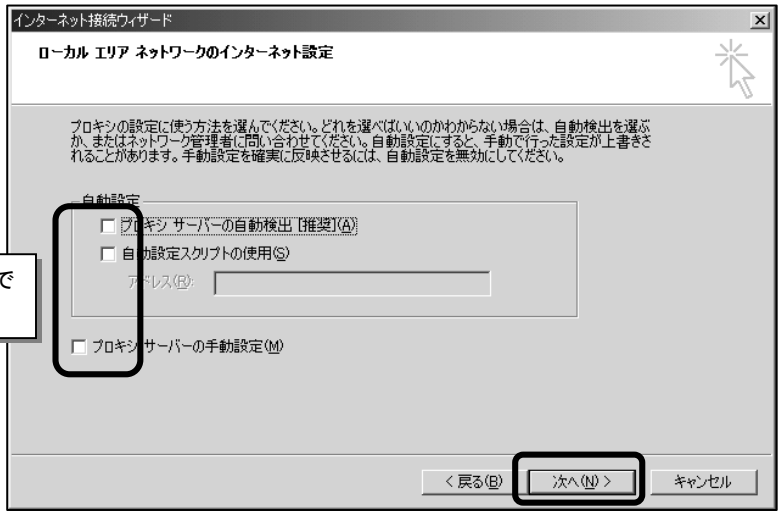
②

② LAN を使ってインターネットに接続を選択して、[次へ]を選びます



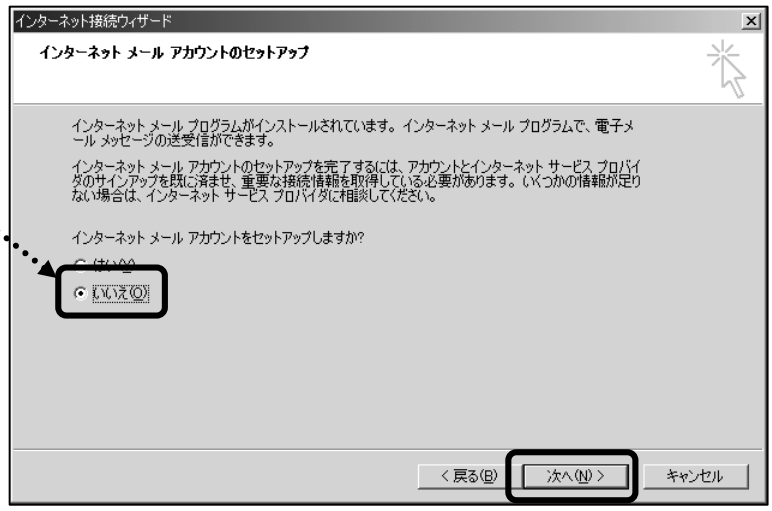
③

③ すべての BOX にチェックを入れないで[次へ]を選びます



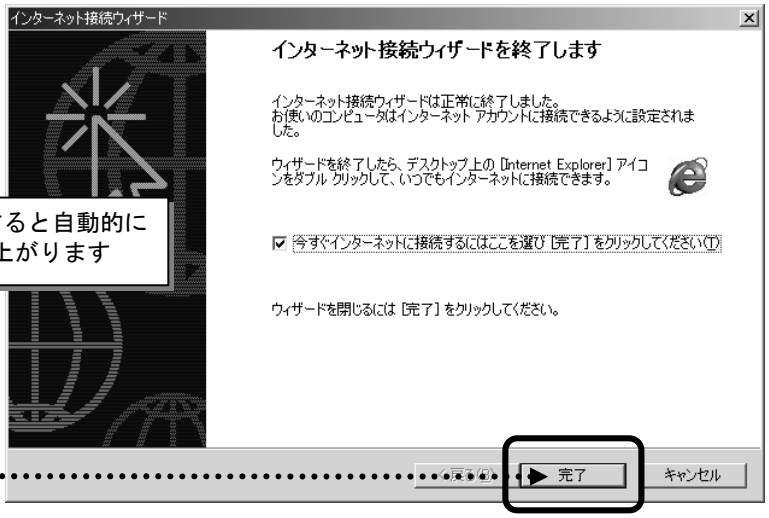
④

④ いいえを選択して、[次へ]を選びます



⑤

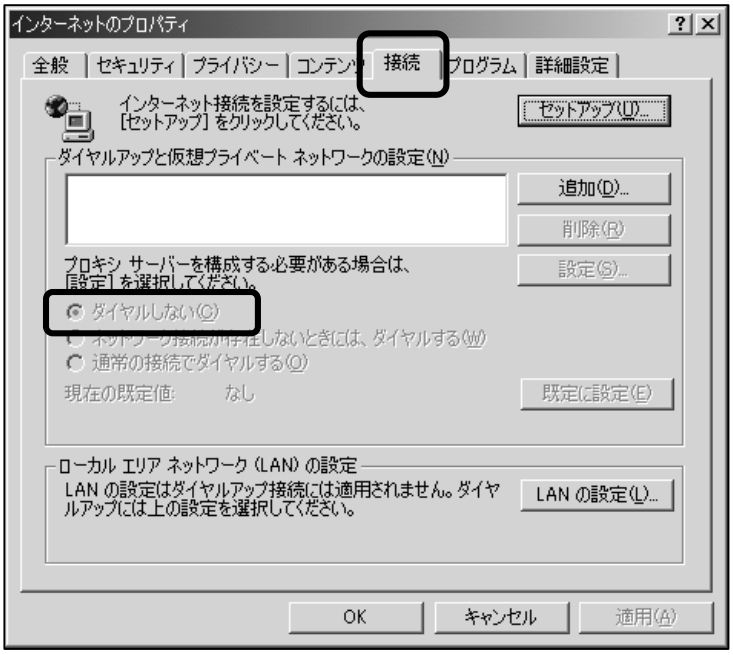
⑤ [完了]ボタンをクリックすると自動的に Internet Explorer が立ち上がります



以上で設定は完了です。
インターネットに接続できるか確認してみて下さい。

⑥

⑥ ii のインターネットのプロパティ画面を再度立ち上げて[ダイヤルしない]にチェックが入っていることを確認してください



企画・制作　　メディアサプライ・インターナショナル株式会社

お 断　り

・本書に記載されている会社名・製品名・ホームページ・ホームページ URL・画像等の著作権等権利は、各製作者が有するものです。
・本書の無断の使用、複製は固くお断りいたします。